

「日本基督同胞教会史」研究会

「機関紙『同胞』」を継続して読む 1919年 3.1 独立運動から 1923年 関東大震災と復興号

外谷 悦夫

3.1 独立運動について

1919年（大正8年）2月8日東京神田の朝鮮 YMCA 会館に集まった約600名の留学生が、朝鮮青年独立団の名で出した独立宣言に始まり、3月1日、天道教15名、キリスト教16名、仏教2名、計33名著名の独立宣言が出され、たちまち万歳の声と示威行進は朝鮮全土をおおった。…朴殷植によれば3月1日から5月末日まで集会数1,542回、参加人員2,023,098名、死亡者7,509名、負傷者15,961名、被逮捕者46,948名¹。破壊された教会は40棟²。

4月15日、日本軍憲兵1個小隊が水原から約20kmの農村に建てられた堤岩里（チェアムリ）教会を訪れ村民を同教会に集め一斉に発砲、民家にも火を放ち犠牲者29名を出した³。

報道 堤岩里事件に関して 東京日日新聞 1919年4月19日⁴ 「対外的良心の發揮」吉野作造 中央公論 1919年4月⁵

福音新報「生命尊重の希望」秋月至 大正8年（1919年）5月1日、1244号。同「朝鮮の事変について」鈴木高志大正8年（1919年）5月8日、1245号。同「朝鮮の事変について2」鈴木高志大正8年（1919年）5月15日、1246号。同「或る殺戮事件」斎藤勇（サイトウタケシ）大正8年（1919年）5月22日、1247号。同「殺戮の跡」-斎藤勇氏「或る殺戮事件を」を読み斎藤庫三大正8年（1919年）6月15日、1251号⁶。

宣教師の記録及其の関連文書-朝鮮に関する報告 ジャパン・アドバタイザー 1919年4月27日、(ジャパン・アドバタイザーへの特電) ソウル発4月25日、1919年4月29日、(ジャパン・アドバタイザーへの通信) 4月20日付、アドバタイザー記者による⁷。

日本の英字新聞ジャパニクロニクル 1919年5月3日付「八難（発安、堤岩里）の虐殺についての報告書…衝撃的な詳細」⁸

前回、1919年（大正8年）4月以降の119号から同年12月の127号を紹介した。この年の3.1に独立運動が起こったが、これについて機関紙「同胞」は沈黙を守り、一切触れていない。第一世界大戦後については、1918年（大正7年）10月31日113号「国民精神の危機」（…今や戦争の意義は国境の改定、国家の利害にはない。正義と友愛の恢復、世界的精神の建設、文明の完成に存する。…今は既に古い時代の国民道徳即ち国利民福主義、富国強兵主義、其等に追隨する御用宗教御用教育が果たして国家の禍とならねば幸いである。噫（ああ）時の休徴（しるし）を知る者は誰ぞ）、同年12月15日115号「戦後に於ける基督者の使命（2）」（11月発行の114号は欠であるが「戦後に於ける基督者の使命（1）」が語られたと思われる。同題で（3）が1919年（大正8年）1月116号に記載されたのかは欠号なので分からない）、1919年（大正8年）2月15日117号では「民本主義を超越せよ」と吉野作造が提唱した民本主義に関し主筆の新山泰治は論じている。

宣教師も機関紙「同胞」の執筆陣も上記のような報道に接していたと思われる。同胞113号～117号を見れば、3.1独立運動について言及があっても然るべきと思われるが1919年において一切の記事はない。年会報告にも見当たらない。

なお、朝鮮伝道は1903年（明治36年）日露戦争開始の年に、日本基督教会と日本組合基督教会が決議し翌年から伝道が開始された。はじめは同地に滞在する日本人への伝道のためであった。1905年（明治38年）朝鮮に統監府が設置され初代統監に伊藤博文が就任した。1909年（明治42年）伊藤博文はハルピンでカトリック信徒安重根（アンジュンゲン）により暗殺された。1910年（明治43年）韓国併合が行われ総督府が設置された。総督府は朝鮮人の日本人同化策を打ち出し、それに呼応して日本組合基督教会の朝鮮人伝道が推進された。1919年総督府の統計表を見ると次の通り⁹。

教派	内地人信徒	朝鮮人信徒
日本メソジスト教会	844	1
日本基督教会	1,087	113
日本組合基督教会	618	14,387

（同じ年の日本組合基督教会の日本国内の信徒数は21,204である）

朝鮮の教派	信徒
長老派	141,193
聖公会	4,711
救世軍	4,915
天主公教	81,998
日聖芬道会	400
南監理教会	9,460
美監理教会	34,486
露国正教派	562
第七安息日耶蘇再臨教	860
東洋宣教会	850
合計	279,435

機関紙「同胞」1920年（大正9年）

128号（1/25）

巻頭言 改造¹⁰の精神 階級闘争が進歩の過程に避け難い事は認めねばならぬが、自利の為に改（せ）め、自利の為に禦（ふせ）ぐ事は唾棄せねばならぬ。…我等の見地すれば人格（愛と義）が世界改造の止みがたき動力であって、改造の目的も亦人格の建設になる。社会的組織や経済制度の改造は愛の能動としてのみ意義がある。各階級が自利の為に争ふのであれば改造は少しも其精神に触て居ない。新山泰治

説教 改造の寶 横田格之助 教会が震はぬことは社会事業や社会運動をやらないからではなく感謝して奉仕して居らぬからです、奉仕が足りないからです。神に対する恭敬（うやうやしき）と畏懼（あくわく）とが足りないからです。

日曜学校の備品 矢部喜好 「今日の寺院をして精神的公演たらしめよ」とは仏教の先覚者の叫んでいるところであるが、或寺院では経営している日曜学校では、テニス器具やピンポンの道具、器械体操の金棒なども備へつけ児童及一般人のため本堂なり境内なりを利用している。…我等は出得る丈の範囲に於いて實行に着手したらと思ふ。

脱漏時代の男子 15～18才位までの青年は日曜学校から漂出せんとする危険期にある。この時代の男子を保留するためには数項を實行することが必要である。

1. 組の編成をなし自治制を布くべき事
2. 言語動作に於いて男らしき模範を示し得る男子の教師を選む事

- 3, 日曜学校又は教会のために責任ある働きをなさしむる事
- 4, 教師は自宅にしばしば生徒を招く事
- 5, 生徒病気の時には之に見舞状を送るか或は訪問する事。

教師の誓約 ローレンス氏に採用せられたる日曜学校教職員の誓約を…実行したいものである。

海外教報 献金運動の成功 ニップ アメリカの同胞教会では数月の間老幼の別なく全教会員として献金の必要を知らしむる努力をした。

- 1, 神は我等の所有する凡てのものの持ち主なる事
- 2, 我等は単に神の所有物の番頭に過ぎざるを事
- 3, 神は我等が神の番頭たる事を認識するを要求し給ふ事

1/10 献金を或牧師の例を挙げて勤めている。

説苑 霊火 中村利馨 戦ふか自滅か 水向啓次郎

基督者の対財的態度を讀みて 大阪同胞教会 小原是馨 同胞 12月号 (1919年大正8年)の水向啓次郎師へ 私の所感二三点を披瀝して御教示を仰ぎいと思ひます。…既に生活に安定を得て居る者には御説も他の多数説同様適用されませうが近時勃興せる無産階級にも亦適用が出来るか如何が一考を願はねばなりません。…神と吾等に或黒幕が居りて神の與ふべき資料を横取りして居るは事実です。…横取者の処分方法をに就いては何等注意戒告をもせずして只所謂経済上の弱者をのみ押へ付け泣く子をすかして居る事に依りて如何にして此国を神の国する事になりませう如斯 (かくのごとく) では基督教を富者及貴族階級の宗教であると云った昔時の非難は20世紀に至るも尚残存する事にはなりはしませんか¹¹。…基督者は多く社会制度の欠陥に付きては口を出しません、何故でせう左様に悪いことでせうか (同胞 12月号ニップ氏の紹介に依ればアメリカでは實際的運動もやるようですがね)。此事に就いては内地でも一部宗教改革¹²の聲が起っておりますが夫に対する御意見は如何でせうか。……多衆文明の今日宗教を只一部有産階級の宗教たらしめる事が果たして其眞目的であり其使命でせうか。之亦篤と御伺ひ致します。今の世は如何にして最大多数の最大幸福の原則に依り且つソリダリティーの精神を以て社会的奉仕せねばならぬと思ひますか。

教報 大阪同胞教会 25日クリスマス執行。会する者少年少女のみにて350余名に達し狭隘 (きょうあく) なる堂内押しつ押しされつ身動きもできぬほどであった。…。

個人消息 4名の記載有り 白石鹿雄氏 (前原宿同胞教会牧師) 米国にて永眠せられし由 哀悼を表す 中島幸市氏 (同胞教会神学生) 1月8日流行流 (感で

はないか) 冒の為永眠せらるる謹んで哀悼の意を表す

129号 (2/29)

卷頭言 伝道者問題 吾人が本号を挙げて特に伝道者問題を呼号する所以のものは教会の現在及び将来に対して憂ふる處なきを得ざれば也。一般に伝道志願者の激減しつつある今日大に兄弟姉妹熟慮三思を乞はんと欲するもの也。

はしがき 本月29日は万国学生の為に特に祈り求めらるる日也。我等は基督教信徒学生の為に特に其自重愛惜を求め天父の優渥なる御指導を祈る。次には神が愛教会信徒信徒諸君の中より身を挺して伝道界に入り進んで神学教育を受けむと覚悟する青年を起し給はむ事を祈って止ます。…

ニップ「如何にして余は伝道者に入りしや」、吉田米吉「余は何故に伝道者たるべく決心せしか」、中村利馨「余は何故に伝道者たらんと決心せしか」、ワーレン、エッチ、ヘーズ「神の招き」

献身 奥野昌綱 身も霊ももとより神の物なるを ささけたりとはおもひけるかな
牧師の生活問題 1, 牧師給増俸希望について具体的意見 2, 牧師の生活難について教会の採るべき態度并に貴下が教会員として之に関する御意見

当時の5人家族(夫婦と子ども3人)で1年647円の食費が要する(大正8年10月の物価にて)森本博士¹³の3年間の苦心努力によって研究された結果。牧師の生活は食費だけでは出来ない。交際費は牧師生活の殆ど半ばを占めている状態です。…今は万事改造の時です。牧師給制度も根本的に改めねばなりません。現在の初任給35円を75円に改め自給金の1/4を加給することにすれば100円に達して独立することになります。制度の改正と共に時に独立を鼓舞する必要があると思ひます。創立以来一定の年限達した教会は毎年本部補助金の一定額を強制的に減ずるのも一つの方法でせう。…

原宿教会員 岡 邦雄 問題は宣教師、牧師、信徒共に深き責任を感じて考ふべき大問題と被存候 (1) 宣教師 宣教師牧師の関係は視学¹⁴ 対教員それとは異なり徹底的に共労者の関係なるべき筈に被存候。甚だ乍僭越この点に於いて宣教師諸卿の深き反省を望むものに御座候。(2) 牧師 現代に於ける心と物との問題に就き深き研究と思索と反省とを望むものに御座候。(3) 信徒 牧師の生活と人格とに対する思慕信頼を深むるを第一と被存候、而してポーロをして「わが冠わが誇り」を叫ばしめたる初代基督教会の人達の態度を体現致度と存候。與へられたる問題は決して純粹に物質的のものに無之候。自給金、伝道金等の具体的方法

は其態度に立ちたる上にて祈りを以て実行可致者と存候。教会員としての小生意見も現状に於いては此の(3)に包含被致居申候勿々。

本所教会内 会計 1, 牧師給を倍額に増加し尚ほ之に5割の手当を支給せられんことを。2, 子ども養育手当を額に増加し尚ほ之に5割の手当を支給せられんことを。

静岡教会 会計 我政府は物価騰貴を見越し官吏の俸給生活困難を察し、本年度に於いて約10割の増俸を議会に請求したり。…ミッションに於いても牧師俸給を10割増給すべき…。会計係一個人として…ミッションの事情を察し各信徒の信仰増進に依り献金(自給金)を増額するを希望す。

船橋教会 徳田猪之助、酒井嘉夫…小数なる教会員より負担する月定の献金にて辛うじて過ごし居り候今後は各自の負担金を重くならずより他に取るべき手段とて無之ことと存候。

安田忠吉…牧師の俸給は牧師費以外月100円を最低限度としたい。…会員の9分通はやはり生活に不安に襲われて居る。…事情を米国に訴へて今暫く補助を増してもらふより外ない。米国も日本同様困難なれば、米国人にのみ犠牲を訴へられない。日本でも出来るだけのことをするより外なからうと思ふ。

米田米吉 (1)極端なる節米方を実行すること (2)医薬を用ひ得ざること (3)衣服を購入し得ざる事(永年) (4)書籍購入不充分なる事 家族等は意気衰頹の状なるは免れぬことなり。最近名古屋地方に於ける牧師の万引きあり又吾静岡県下に於いて牧師の事情計畫に就いて信徒間に非難の声高しと聞く…伝道者の生活難を救ふは目下の急務にして伝道の成功を期する所以であるまいかと思ふ。

説苑 徹底 李 蹊 請ふさらば専心一意斯教に帰依せよ、而して其真髓に徹底せよ。

年会 日本基督同胞教会第20回年会執行順序 大正9年3月11日ヨリ3月15日マデ
会場 教役者会未定 年会渋谷基督同胞教会 内容の案内の掲示 11日(木)
午後1時 研究会 午後7時懇談会 12日(金)午前6時半 祈祷会 年会:12日(金)午前10時 開会式 聖書朗読、祈祷、演説。組織会 役員選挙及報告
午後2時事教会報告及議事 午後7時歓迎感謝会 13日(土)9時祈祷会 午前9時半事務会報告及議事 午後1時半事務会報告及議事 午後7時信徒会 14日(日)午前10時聯合禮拜并に聖餐式 午後1時聯合親睦会 午後7時演説会 本所、日本橋、原宿、渋谷、大久保の各教会 15日(月)午前9時祈祷会 午前9時半事務会 報告及議事 午後1時半報告及議事 閉会式

年会委員長 岡崎義孝 集会委員 吉田米吉

海外教報 アメリカの為に祈れ ニップ 言語もわからず、アメリカンスピリッ

トを解しない移民を如何に教育すべきかが刻下の重大な問題の一つである。…外国からの移民が増加するので基督教国と称へられている合衆国に非基督者が益々増加し最近の統計によれば4,500万人（子どもを除く）の非基督者が合衆国内にあるとの事である。…米国の為に祈ってほしい。

個人消息 5人 中島安子嬢（石松氏令嬢）流行感冒に罹り永眠せらる謹んで哀悼を表す

岡崎政子姉（牧師夫人）1月中旬流感に罹られしが此程快方に向かいし由

130号欠

131号 (5/5)

巻頭言 克己週間を厳守せよ（5月17日より23日まで） 起て海外の同胞と共に！（2月22日より29日迄1/10献金者の大募集を為し…2,500万人の信徒をして1/10献金を約束せしめんと誓って居る。…日本の兄弟姉妹も此の大なる時代に生きて米国の同胞に後れてはならぬ。

克己せよ 神と同胞の為に 爾猶ほ一を欠く …欧州の大戦とそれから大戦後の更に惨めな良心の無力、愛の不純、殆どの此儘では絶望の外なき人間の有様に初めて目覚めたものは矢張りクリスチャンです。

克己実話 本所教会の或る姉妹 毎朝断食せられ主の為少しなりとも克己の修養が出来た計りでなく胃病が癒されたのは感謝である 弁当の副食を梅干し1個にし節約し、日曜学校の先生の許に持ち来たり 若き婦人は髪結銭と湯銭とを献金 某青年3マイル以上を徒歩で通勤し電車賃を節約等々…。

夢 神と人と道の為に、潔き愛と良心の喜びの為に己を忘れ、財を献げよ、それが眞個（ほんと）に得るのである。 若し教会に金が必要なら幸ひだろうに？ 神のために財を使うことこそがお金の使い道である

日曜学校でも。 教会要報 大正9年1月以降特別献金受領報告

132号 (6/5)

巻頭言 挨拶の辞 ビ、エブ、シャイベリー コーサンド博士日本基督同胞教会総理の職を辞し帰米せらるるに際し、図らずも不肖代わってその後を継ぐ事となれり。…余の為に祈り陰に陽に余を助けて最善の協力を盡されん事を乞う。…世界大戦の後社会の根底は著しき動揺を経験したり。…基督教反対者は欧州の

悲劇を捕らえて基督教そのものの欠陥に帰せんとし、基督教信者の或者は之の共鳴しつつあり。吾人は所謂基督教国の失態を目して基督教の失敗として悲嘆すべきか。… 基督教国の失態は基督教そのものの過失にあらずして寧（むし）ろその解釈と適用とを誤りにしに外ならざるを知る。実行をぬきにしたる理想は基督の拒否するところ也。（下線部原文には△印が一字一字つけられ強調されている）… 吾人のたえず心掛くべき事は理想に鑑みて絶えず信仰を新たにし、而もその信仰を実現するにあり。深刻なる霊的経験をぬきにしたる物質文明の現代を救う能はざるは識者の等しく認むる處なり。

オッターバイン記念礼拝に就いて オッターバイン記念礼拝は6月6日に行ふことになりました。オッターバインを記念することは即ち友愛の情を新たにし、厚くすることであります。友愛の情を以て神に接し神を拝むことであります。又友愛の情を以て神の御栄光を現すことであります。…。

説教 事業と人格 神が道義的人格の建設を志し給うとき、悪魔は功利の魔手を掲げて人間を誘はふとする。…自我の欲望より人格の実現へと、これが人生の事業である。…然らば人格とは何であるか。随所主となる神の霊である。人に與へられては常に善を行ひ愛に動く吾人の良知良能即ち霊魂である。其人格が成長し、発達し、経験を加へ、能力を加ふる事が人生の目的である。此人格は死後に迄存続して一層の栄光に輝いて行くのである。…現代の功利主義即ち悪魔的精神が人の本心と本来の目的を逸し去って、無用の事に人生を浪費せしめ結局人を苦しめて居ることは如何に悲しむべき事ではないか。

聖書 主の祈りについて 横田格之助

日曜学校 矢部喜好 家庭日曜学校 日曜学校の大人科に出席出来ない人々の家庭を訪問して聖書研究の指針となるべき材料を配り家庭礼拝を奨励して信仰の向上を計るのが家庭科のつとめであります。家庭日曜学校とは教会員の有志が自己の家庭を開放し最寄りの児童を集めて経営する日曜学校でホーム、サンデー、スクールと申します。

家庭と日曜学校 家庭の最大目的は人格を造るのにある。故に基督信徒の家庭はキリストの如き人格を造る場所であるといわねばならぬ。…若しその親たちが皆本気になってその児童を必ず日曜学校に送る様にしたなら、どこの教会でも確かに善い日曜学校ができるにちがひない。（田村氏¹⁵「20世紀日曜学校」より）

海外教勢 世界教化運動 ニップ …400万ドル（800万円）の醸金を全会員及び会友に訴ふることになってゐる。該金額は全世界の教化するために使用せらるるもので外国伝道費の其中に含まれてゐる事は言ふまでもない。…

余の観たるキリスト及びキリスト教 大崎治部 1, 人間的なるキリスト 2, 愛の宗教 3, 罪の自覚

雑報 第12回日本日曜学校大会 4月2日、3日と京都平安女学院に於いて行われた。世界大会を前に控えて、その準備会であった。また、一面には直接関係なき2、3の事が議せられた。

- 1, 凡ての学校が日曜日を絶対休む様文部省に交渉する事
- 2, 公休日を一般に日曜日とする様内務省に提議し、その努力を希望する事
- 3, 小学校の教科書に「聖人としての基督の記事」を編入する様文部省に交渉する事
- 4, 右教科書中に酒害に関する一章を加うる事を文部省に提議する事
- 5, (日曜学校) 世界大会の東京に開かるるを期し日本日曜学校協会基本金として金10万円を募集する事
- 6, 本部に巡回教師をおく事

宣言

前古未曾有の大戦乱は今や終を告げ、漸く平和の曙光を認めんとしつつありと雖も、尚ほ解決を要すべき幾多の誤解、疑惑及び不安不確実なる難問題、諸国民及び国際間に残存するは、吾人の憂慮に堪えざる所なり。此際吾人は幾分にてても此誤解、疑惑を排除し、此難問の解決に援助を與へ、以て我国をして東洋文明の先進国、国際正義の擁護者たらしめ、大に世界文化の進展、神国の實現に寄與せしめんことを期せざるべからず。依て本同盟は左の要項を決議し、之を世に発表す。

- 1, 朝鮮事件¹⁶が基督教徒の迫害たるが如く誤解せられ、又我国人が朝鮮人に対して取りたる態度に関しても、事實が針小棒大に報道せられたることありしは、吾人の頗る遺憾とする所なり。然れども當局の執りたる政策の中に吾人の同意し難き点亦少からざりしは吾人の承認するに吝ならざる所なり。今や朝人優遇に関する詔勅発せられ、総督府の管制亦改正せられたるを以て、吾人は當局が過失を再びするが如きこと之なかるべきを信ずると雖も、吾人は今後當局の為す所に留意し、我国人をして正義と人道とに依りて朝人を指導せしめんこと期す。
- 2, 我国が青島を還附するの意志なく、之を永久に占領すべしとの疑惑、中華民國及び米国の一部に存在し、随って排日の勢を煽りしは、吾人の最も遺憾とする所なり。我国が青島を還附すべきことは中外に向かつて縷々声明したることなれば、適當の時期と適當の方法とに依り之を還附すべきは、吾人の固く信じて疑はざる所なり。然れども我国が従来中華民國に対して取りたる行動は、悉く公明正大なりと断言すること能わず。是我国朝野の識者は此点に向かつて大に

注意し、眞に日華親善の實を挙げんと苦心しつつあり。故に吾人は此際此風潮を善導し、我當局及び国民をして善隣の誼に依り、中華民國の民情と利益とを尊重せしめ、以て日華両国民の融和を謀らんことを期す。

3. 欧米諸国民の中には、我国を以て軍国主義侵略主義を抱く第二の獨逸なるかの如く誤解するものあり、是吾人の甚だ遺憾とする所なり。軍国主義の妄想を抱くものは、何れの国にも多少存在するが如く、我国亦之が例外たるを得ずと雖も、我国の国是と国民多数の意志とは、固より平和主義にして、他国の領土を侵掠するが如き野心是れなきは、吾人の固く信じて疑はざる所なり。吾人は我國民を指導して、飽くまで軍国主義を排斥し、世界永遠の平和を将来することに努力せんことを期す。
4. 列国相互の間に於て相知り相信じ相親むの必要最も切なる時に方り、国際聯盟條約の成立したるは、吾人の衷心喜に堪えざる所なり。吾人基督教徒は我國民の中に在り、最も国際的思想に富み、四海同胞の大義に明なりと信ずるが故に、此際時に我國民をして国際聯盟の精神に通曉せしむることを努むると共に、全世界の基督教徒と共に之が完成の為に努力せんことを期す。

大正9年5月 日本基督教会同盟

ここで、初めて3.1独立運動等に関し、日本基督教会同盟の宣言書をそのまま用いて、日本基督同胞教会の態度を明らかにした。なお、3.1独立運後の日本の教会が取った行動は次の通りです。政府の宗教団体に取った行動も記します。

- 1) 1918年(大正8年)5月19日 日本基督教会同盟3.1独立運動調査¹⁷のため石坂龜治(メソジスト教会牧師)、ボールス・ギルバート¹⁸(フレンド派宣教師。コーサンドが普連土女学校(普連土学園)理事長を退いたすぐ後に1901年来日。理事長となる)、川上勇(対日本平和協議会代表)を朝鮮に派遣(6月25日に帰国し報告書を発表)
- 2) 1919年(大正8年)5月24日 内務大臣床次竹二郎、神・仏・基の代表を招き「戦時民力涵養に関する」5大要綱への協力を要請¹⁹。アメリカン・ボード宣教50周年記念会
- 3) 1919年(大正8年)7月11日 「朝鮮基督教会堂再建の募金を募る」[教会時報]日本基督教会同盟会長小崎弘道をはじめとして、副会長、9名の常議員、監事、会計の共同名義で傘下各教団個教会の有志に宛てられた。募金金額約1万円。この時既に朝鮮総督府官吏から1,500円の醸金を寄付した事が募金要請文に記載されている²⁰。

「日本のキリスト教界は僅かな例外を除いて、日本帝国の朝鮮領有と統治そのものには肯定的であり、不思議にヨーロッパ諸国が第三世界を植民地化する時、教会はキリスト教文明による「未開の」人々への救済につながる」と歓迎したのと似たような対応をする」と李仁夏（イインハ）は指摘²¹するが、日本基督同胞教会も同じ対応をしていると感じる。

教報 市川同胞教会、野田同胞教会、京都同胞教会、本所同胞教会、原宿同胞教会の集会報告が記載されている。

個人消息 ニップ氏（ご伴侶婦米）、牧野典次氏（前原宿同胞教会牧師。上京）、矢部喜好氏（ご伴侶平塚で静養中）。

133号から160号（1920年大正9年7月から1922年大正11年10月）が欠けている。この間の日本同胞教会の歩みや日本で開かれた第8回世界日曜学校大会（1920、T.9年10月5日開催）等に関する記事等を見ることはできない。

161号 1922年（大正11年）11月15日

巻頭言 新山泰治 岡崎牧師就任20周年祝賀 1年のことを回想し愉快に感ずることが二つある。一つは京都基督同胞教会が自給したこと、他の一つは岡崎義孝牧師の本所教会牧師就任満20年の記念祝賀会が11月23日同教会に挙げられたこと。これらは教会の成長である。

説教 基督観（其一）伊丹虎雄

日曜学校 日曜学校諸問題 矢部喜好 クリスマス後の日曜学校に関して、日曜学校生徒募集の特別な印刷物を制作して日曜学校生徒以外の出席者にわかち父兄の了解を得て入校を出願せしむる様にしたい。

レバイバルと宗教教育 来春早々から我が教会（膳所基督同胞教会）においては金森通倫氏を聘して伝道集会をすることになってゐる。…レバイバルに著しき効果をおめようとするには幼児よりの宗教教育を盛んにせねばならぬ。宗教教育はレバイバルの根底である事をわすれてはならぬ。

この年の1月から7月まで膳所をはじめ京都、大阪、神戸、沼津、東京、千葉と日本基督同胞教会は金森通倫氏²²を招いて各地の教会で伝道集会を開催していく。結果は大きな成果を与えられる。初期の日本基督同胞教会はコーサンド（1885年来日。キリスト友会（フレンド派）の普連土学園を設立し監督であった。日清戦争を機に戦争に対する意見の違いから1900年にキリスト友会を辞任）が1901年日本基督同胞教

会の宣教師として来日、中島錦五郎が引き起こした教会の分裂を立て直して1917年総理に就いている。コーサンドの影響でキリスト友会から何人もの学生や牧師が日本基督同胞教会に移っていることは以前に見た通りである。本所基督同胞教会就任満20年の岡崎義孝も、この号の説苑の執筆者吉田米吉もフレンド友会の出身である。1919年大正8年の日本同胞教会は大声疾呼する講壇の伝道を批判し、静かに個人の霊を訪ふて之を基督に導かんと努むる信仰充実運動を推進している（同胞第119号1919年大正8年4月15日）。この時はキリスト友会（フレンド派）が主張する内なる光を求める運動のように見える。今回は金森通倫を用いて講壇の伝道を盛んに行う。この路線の変更は、日本基督同胞教会が次の世代に移っていくことの兆しのように見える。

説苑 逝ける友の霊に献げて 吉田米吉

岡崎牧師在職満20年を迎えて 梅村 清 大正5年7月商工青年慰安会を創立し、彼等の休日を利用し主義を基督に採り清新なう娯楽と精神講話とに依り商工業者の徒弟、職工、労働者に慰安を與ふるを以て目的とし種々の方法に依り其の目的貫徹に勉められました。本年紀元節をトとし東京府より其助成金の下附に接すに至りましたのは一に先生の奮闘努力の然しむる處と感謝しておる次第です。…同胞教会総理のニップ先生は…私に一書を送られました。其れは牧師の勤續に對する賛辞とともに來たるべき在職25年を迎える時には教會獨立の祝會をも兼ねて開くことを切に望み…と記されている。

岡崎牧師と同牧師を導きたる水戸友會（キリスト友会）の傳教師加藤萬治氏二人が椅子に腰掛けた写真を掲載している。

梅村と教報の記事によれば当日の式は次のように行われた。11月23日午後7時～9:30 来賓100余名。司会：梅村 清 讚美歌95 聖書朗読：大西 孝 祈祷：秋本龜雄 日曜学校生徒有志合唱 祝辞：千葉勇五郎（日本基督教同盟代表） 今村正一（日本日曜学校協会代表） 久世隆猪（同城（上の誤記？）東部代表） 横田格之助（日本基督同胞教会代表） ヘース

（日本基督同胞ミッション代表） ニップ（代読 日本基督教会総理） 神崎延太郎（本所同胞教会代表） 齊藤 博（共勵會代表） 平松 明（同日曜学校代表） 下村秀子（婦人会代表） 中村彌太郎（商工業青年慰安會代表） 教會よりは感謝状に添えて記念品金時計金鎖付1個、ミッションよりは金一包を岡崎牧師に贈呈 同牧師の挨拶 讚美歌179 伊丹虎雄牧師祈祷 頌栄462 ヘース氏祝祷

個人消息に岡崎義孝氏 同夫人には11月21日赤坂離宮に於ける観菊會に招待の光榮に浴せられし由 観菊會は天皇主催で行われた菊観賞の行事。1880年（明

治13年)11月赤坂離宮にて初めて開催。1929年からは新宿御苑で開催。1937年日中戦争のため廃止。1953年園遊会として復活した²³。盛大な祝賀会と記事の大きさは、観菊会招待と東京府からの助成金の下府によるものか。

金森傳道の準備 矢部喜好 膳所、草津、大津の教會で1月7日から16日まで行われる。祈ってくださいとの呼びかけと、宣伝部(路傍伝道、ポスター、新聞及撤ビラ係、戸別訪問)、庶務部(財務係、文書係、関係者調査係)に担当を分け、祈りを以て準備に当たっている様が記されている。

教報：本所同胞教會 先述の外、岡崎牧師在職20年紀年説教會を11月24日、25日、26日に開催。教会員による弁士と最後の26日には岡崎牧師の感謝の20年が語られた。聴衆毎夜5、60名、求道者14名受洗決心者4名を与えられた。

神戸同胞教會 昨年会堂敷地として上筒井の上臺240余坪を2萬4千余円を以て購入し今回更に會堂建築の工を約3萬円の予算を以て起こし11月19日其定礎礼拝を執行。ニップ總理の説教あり後一同は建築場に至り隅の首石を厳肅なる儀式の下に置かれし由。

渋谷同胞教會 11月4日5日夜特別説教會を開催。4日：柳田文吾氏及び新山牧師、5日岡崎牧師説教。会衆両夜とも聴衆4、50名。二人の青年岡崎牧師よりバプテスマを受けられし由。

京都同胞教會 11月12日東京女子大学教授渡辺善太氏を招きて講演会を開く。来会者250名「救いに関する2、3の考察」と題し有力なる講演あり。9月以来開會の求道者は11月14日を以て一先閉會す。毎回70乃至80名の来會者を与えられたるは感謝の限りなり。…

雑録：フィリピン邦人教會 牧師不在 かつてマニラ於け邦人伝道に力を尽くして指導にあたった有力なる一信徒が5、6年間密接な関係を保っていた商店を辞し渡比の途についたとの通報に接した。マニラ日本人教會の上に神の恵みの愈々加わる事を感謝して遙に諸兄妹の健闘を祈る(12.1 矢部)

162号欠

163号 1923年(大正12年)2月15日

卷頭言 第23回年會を迎へんとして 3月16日神戸同胞教會の新會堂に開かる事になりました。記者は教勢の上がってきていることを実感して感謝をしている。年會が教會の根本方針という様なものに触れていきたい、と望を語る。

説教 基督観 二ノ上 伊丹虎雄

説苑 聖徒の跡 横田格之助

日曜学校 日曜学校と傳道 矢部喜好 金森傳道の結果 大津膳所の結果は数十名の洗礼決心者と100余名の奉教決心者との与えられたこと。両教会は毎週1回つづ洗礼準備會を催して2ヶ月に亘る系統的基督教綱領講義をやっている。決心者のよく出席するものは嘗て日曜学校において教育をうけたものか教會附属の夜学校の出身者である。

日曜学校の必要と拡張を訴えている。

天国地獄以外 清水 博 天国地獄以外の問題は果たして空か。私は空だと申す。私は金や色にまよはされないやうにありたい。

詞 苑 此の夜の喜び 大地

雜 録 本年會に對する希望 同胞教会理事松本堅三氏 静岡同胞教会牧師吉田米吉氏 大阪同胞教会牧師中村利馨氏 洛西同胞教会牧師大儀末吉氏 同胞教会理事中島石松氏 金の問題に制せられて、自給金、献金、教會は増したる負担(金)を如何に處せんと苦慮しつつある有様なり故に其の代員の如き年會において何ら得る所なく其の失望や気の毒なり。…教會の發展策に充分時間を費やし討論を願いたい。年會において或一種の力を得、希望と喜悅に満ちて其教會に帰り此の行き詰まれる教勢を打破せんことを希望す。

洛西同胞教会金森氏傳道詳報 大儀末吉 1月末京都教会、2月2日3日が我が洛西教会の順番となった。他の教会は会員多数で手揃いにて凡ての準備が行届いているに引換へ我が教会はわずか5、6名で一切準備しなければならぬ心淋しい有様であった。…直接滅ぶる靈魂に接すると彼らを救はねばならぬ愛の焰が燃え上がる。5、6名の信者は月末多忙なるにも不拘最善を盡して(ピラ)配布に出かけられた。私共はかく奉仕する中に此度の運動の勝利の確信を与へられ各自勇氣百倍した。2月1日となった当日午後京都教会より応援隊加わり青年男女約15名太鼓タンバリンにて行列行軍をなし。之に続いて日曜学校生徒各自大旗小旗を手にし讚美歌をに和して振り回し一同元氣にあふれ要路をねり廻り尚ほ毎戸にピラを配布して大いに氣勢をあげた。…夜7時半階上階下満員となり金森氏は基督教の三綱領につき最も平易に熱弁を振るって説かれ会衆に多大の感動を与へ最後に「信仰に入るの途」を配布し洗礼者志願者を募られしに29名洗礼志願者を与へられた。一同感謝に堪へなかつた。本夜の会衆230人。2日午後7時開會…19名の洗礼志願者加えられた会衆210名。3日午後7時開會。本夜は主として志願者

の為の集会なりしも110名の会衆あり。前日来の志願者の外6名の洗礼志願者と与へられた。此度の集合に依って合計54名の洗礼志願者と十余名の求道決心者と与へられた。此驚くべき神の御栄光を拝し私共は何とも感謝に堪へない。…2月4日の礼拝には30名の会衆と与へられ靈氣充溢し…沙漠にさふらんの花咲きたるの感がある。教会は活気づいた。…

教報 金森氏運動協議会 2月6日午前10時原宿教会に於て横田牧師の司会にて祈祷及協議会を開かれ午前金森氏の熱心なる奨励あり。午後各教会傳道のプログラムを決定せられし由、当日は部各教会の牧師及信徒代表者出席せられたり由。

164号 1923年（大正12年）3月15日

卷頭言 希望の生涯

説教 基督觀 二下 伊丹虎雄

説苑 愛、自由、生命 中村利馨

日曜学校 同胞教会の日曜学校 矢部喜好 明治34年7月東京神田青年会館に開かれた第1回年会記録に左の如き報告がある。田口氏は小田原に於ける事業の困難を語り。去秋彼が傳道に着手するや礼拝にも日曜学校にも出席するもの一人も無かりき。…第3回年会（明治36年7月日本橋教会）の報告には35年度の統計がのっている。日曜学校（小兒）9、役員及教師数20、生徒数580、外に大人日曜学校5、同生徒数22とある。…36年度の統計には日曜学校数が11、同教師数26、生徒数410とある。前年度に比し校数2、教師数4を増しているが、生徒数は170の減少である。第5回より第12回に亘る8ヶ年の統計が年会記録に漏れているのは遺憾である。…第6回年会に於てコサンド師の提議「日曜学校は十回以上の出席を以て生徒とする事」が通過した。日曜学校委員の初めて任命せられたのは第9回の年会（明治42年3月）らしい。思ふにブラウン氏来朝し（1906年国際日曜学校協会を代表してアメリカから来日。Brown Franck）²⁴ 日本日曜学校協会を創設したのはその前年であるから我が同胞教会に於ても日曜学校委員の必要を感じた事であろう。初めての日曜学校委員は岡崎、間宮、笠原、シャイベリーの諸氏であった。第13回の年会報告に載っている各日曜学校の教師及出席生徒数が記入してあるから之を抜粋する。

校名	教師数	生徒出席数
本 所	9	35
日本橋	2	10
原 宿	6	50
渋 谷	4	50
大久保	4	25
野 田	1	50
松 戸	3	35
船 橋	2	-
小田原	2	30
沼 津	2	18
静 岡	3	43
名古屋	1	17
草 津	1	40
大 津	1	25
京 都	8	65
洛 西	3	20
大 阪	4	28
神 戸	3	31
合 計	60	572

生徒数は第3回年會報告と大差ないが教師数に於て3倍の増加を示している。…沼津教会の附属に石田講義所があり、船橋教会の附属に津田沼講義所があった。18の教会所属日曜学校以外に数名の教師と数十名の生徒があっただろうと思はれるが統計に示す事の出来ないのは残念である

神聖なる家庭たらしめよ 神崎延太郎 嘗て北海道町長だった方。戸籍吏として管轄した戸籍簿を見、庶子私生子が多いことに気づいた。東京に住んだところ、東京は北海道以上に庶子私生子が多いこと、このことから日本全国到る所殆んど同様であろう。…一夫一婦制は基督教的家庭の根底にしてまた、国家社会の基礎である。…神聖なる家庭は所謂小さな天国であって、この幸福は富貴貧賤の差別なく人類悉く同一である。…銘々の家庭を凡て潔き樂しき幸福なる神聖の家庭たらしめよ。

對局觀 清水 博 神の張合いある好對手を呼ばれんがために私共はモット旺んなる健康と智慧と力とを得たい。神は求むるものに与へ玉まふを信じつつ。

教報 日本基督同胞教會第23回年會執行順序 大正12年3月15日(木)ヨリ

3月19日(月)迄 教役者會 有馬温泉兵衛旅館 年會 神戸基督同胞教會々堂
 教役者會15日(木)午後2時…4時 講演会 司会者 新山泰治 講演者 賀川
 豊彦 題 日本に於ける社會運動と教會の使命 懇談會7時…9時 16日(金)
 午前6時半…7時半 早天祈祷會。年會 16日(金)午後2時開會式 …18日(日)
 午前10時 礼拝式、聖餐式午後2時 神戸基督同胞教會献堂式…19日(月)午
 後1時半…3時半 議事並に選挙 各牧師任命 閉會式 3時半…4時

東部教役者會 3月5日午後2時岡崎牧師宅に開く。年會問題、金森運動等について協議した。

個人消息 抜粹 比田井貞次郎氏 一身上の都合にて野田同胞教會牧師を辭職せらるる由 眞山義作氏 小田原同胞教會を辭し今後平信徒として働かるる由。

ホジス図書目録(大正12年2月追加) 益富政助著:聖愛1 Alexander Maclaren: Pulpit prayer1 ニウドソン:旧約聖書の宗教思想1 基督者としての江原素六先生2 根岸橋三郎:新島襄 Webb: God and Personality

165号 1923年(大正12年)4月15日

一面 第23回年會紀念撮影 於 神戸同胞教會 64名

説教 余力ある勝利者 ニップ 毎年1月ニューヨーク市近辺で米国における諸(す)べての外国傳道會社の幹事理事等より成れる代表者が集まって世界傳道について相談会を開きますが今年同集会でラバルト・イ・スピール博士が世界巡回旅行より帰へり来たって「吾々の為しつある事業は前途光明ある事業である」といふ題で演説して大いに感動を与へたといふことであります。今日はそれと似ている「余力ある勝利者」と申す題について共に考えていただきたいと思ひます。1、勝利者たる主とともにある 2、遅々として時として進まぬようであつてそして其の結果は之に費やしたる時間金額勞力に相応しないように見えることもある。40年前に東京中における信者の数は唯150人だけであつたが只今はどうです。日本における同胞教會は明治34年の統計:日曜學校8、教師10名、生徒240名。昨年は日曜學校30、教師122名。34年には130名の會員が1年間に147円献金したが昨年は12,000円以上献金するに至つた。婦人への日本一般社會の態度がだんだん(男性に劣るものとの認識から)変化してきているではありませんか。日曜日を休日又聖安息日として一般にゆきわたりつつある。列國間の問題を腕力に訴へずして法律的に解決する所の國際裁判所が設置されてきました。そして英米においては戦争無き世界を作らんとする運動が盛んであります。吾々各自は余力ある

勝利者になれることは確かである。

社会運動と教會の使命 年會に先立つ教役者會での賀川豊彦²⁵講演の概要 矢部喜好報導 社会主義運動の歴史：明治19年頃に初まった。ユニテリアン教會の人々を中心になって活動した。着々と発展したが明治40年に一頓挫を来した。蓋し赤旗事件、大逆事件がその原因。大正7年4月1日大阪毎日新聞紙上に「社会主義を解放せよ」と題する論文が載せられ、その後間もなく雑誌「日本一」「解放」「改造」が我国の社会主義運動及労働運動に新しきスタートを与へた。「抹殺者」「猶存社」「労働者新聞」「日本労働新聞」の発刊は大正十年前後に属する。歴史的に考へると我国に労働運動が初まったのは芝の統一教會²⁶において「友愛會」の起源をなす小規模の労働者保護及教育を初めたからである。友愛會に基督教の気力乏しく基督教會のうちに労働運動を眞に理解して真剣にこれが解決するもの尠い。社会主義運動で人格主義を旗印として戦っている阿部磯雄氏の如きクリスチャンの主張は大多数に歓迎をうくる事少なく、堺、山川、高島諸氏の物賀派が盛んに民衆をひきつけている。…水平社運動中の平野小剣一派亦マルクス主義の社会主義である。彼らが本願寺派に反抗しているのみでなく、凡ての宗教に反対しているのは明かな事実ある。社会運動の立場から基督教より仏教の方が却って進んでいる様である。西田天香氏の一燈園運動は今日の基督教會に貴い教訓を与えへているのでは無いだろうか。

社會運動に對する基督教會使命は先づ、教育運動をせよ。教會を夜間青年男女の特殊教育やって英語、算術、労働史を教えるが良い。子守学校、徒弟学校、労働者学校を始めるのもよからう。月刊印刷物には民衆の要求する材料をも与へるが必要である。農業傳道用の印刷物には一部に農業に関する知識を与へるために用いることが肝要だと思ふ。

第二の使命は教會員相互の「互助運動」である。

記者を罷むるに当たりご挨拶にかへて 同胞創刊以来16年間記者の職にあつた新山泰治（日本橋教會牧師）が記者を辞任した。御挨拶 同胞委員一同より新山氏への謝意が表されている

日曜学校 日曜学校生徒出席奨励法 ヘース 日曜学校生徒を二分してニューヨークとサンフランシスコ間を往復飛行競争をさす事です。一マイル一錢で距離に合わせ競わせる方法。本州、東京より北海道樺太飛行、東京より四国、九州、台湾飛行、最後に東京より朝鮮満州飛行したら1年位かかるでしょう。

眞山兄を送る 吉田米吉 眞山兄は明治24年の夏茨城県土浦町フレンド教會における傳道出発点としその後明治33年にい我同胞教會に転じ、此に30有余年の

間傳道生活をせられた。忠実にその職に尽くされた。貴兄の残る御生涯を尚神に献じて主の御用のために能くお仕えへなさるとのことである。

日本基督同胞教会第23回年会概報 石田締氏、柳田文吾氏を年会員として受け入れ、中山廉次郎氏按手札を受けらる(3月18日)。眞山義作氏辞職。年会は1300円の退職金を贈呈。中島石松氏は個人として金200円を年会に寄跡せられ年会は計1500円を眞山氏に贈呈した。付記：橋本孝太郎氏、比田井貞次郎氏辞職。日本基督教聯盟に加入の件可決。

原宿教会大正15年3月限りに自給すること。このために大正12年4月より大正15年3月まで年額金180円を支給する。…マニラ日本人教会に金150円以内を寄付すること。金森傳道に對して各教会が全力を傾注することまたその運動費として1500円を目標として醸金する事。

松戸教会の土地購入及仮會堂建築に関する件 土地購入等の予算を金10,000円に減じ本年度中に着手しうよう訂正すること。

大久保教会會堂建築補助の件 明細なる見積書を提出せしめた後決定すること。

予算案45,587円の内37,402円が米国よりの補助。支出案1,000円以上の支出2,500円神学生費、2,500円傳道費、2,000円修繕費、5,532円自給費、12,082円俸給、2,700円小児給、4,800円教会家賃、4,380円牧師館費、180円原宿補助。日本橋教会建築に関する件 理事会において建築に適するや否かを研究する。

任命委員報告 目立つことはヘース宣教師の兼任 野田、松戸、市川、小田原の4教会 選挙 幹事 安田忠吉氏当選 会計 大野義信氏当選

理事、傳道委員、日曜學校委員、音楽委員、教育委員、交誼委員、社会事業委員、条例出版委員、教会同盟委員、任命委員、年会報告委員が選ばれている。

人事：清水博氏を前年度のごとく市川教会伝道を依頼すること。青木久民氏を松戸教会伝道補助者として依頼すること。

教報 神戸同胞教会献堂式 3月18日午後2時。建築感謝状を西村伊作氏(東京文化学院長)に呈す。説教：同志社大学総長海老名弾正氏「日本に於ける教会の使命」教会関係者以外の祝辞：神戸市社会課長木村義吉氏、兵庫県社会課長足立収氏。

洛西教会金森氏傳道後報 54名の洗礼志願者を加えられた事。多数の志願者を如何に教養すべきかを深く腐心した。2月4日(日)午後7時より教会に於て感謝祈禱会を開いた。志願者32名来会盛会であった。2月7日(水)午後7時より洗礼志願者歓迎親睦会を開き63名の来会者あって楽しく相交はり近づいた。

166号 1923年(大正12年)5月15日

巻頭言 友愛の宗教 横田格之助 この号より新たな記者による号となる。165号までは巻頭言は2段であり、「同胞」の文字が1段目を使っていた。この号から巻頭言は3段となり、「同胞」は一段目の6行に納められ小さくなった感を受ける。

説教 山上の栄光 中村利馨

米国に於ける社会事業 「我等の住む小社会」(Community)を第一にする。社会問題を解決するには「自分の住んで居る小社会」から始まる様になった。監獄の設備も改善せられ犯罪者が「自分の住む小社会」の中に入って働ける様に考えて居る。カナダではParole Systemにより二ヶ年以下の囚人は監守と帰ることを固く約束して「自分の住んで居った小社会」に出て働いて一家の生計を維持し家族と食卓を囲む。毎日毎日昼間は「自分の住む小社会」で働いて夜だけは監獄に帰る。…教会：7日の間連日で活動を行う。説教するばかりでなく毎日此処に住んでいる人を訪問して種々の問題にぶつかります。真相を探究してよい解決を与へます。都会では一時的救済ではなく独立自活の出来るよう方法を講じている。シカゴのHall Houseのジーン・アダムの支配で34の社会部が置かれている。音楽、教育、子どもクラブ貯金、料理編物、運動場、幼稚園、託児所、職業紹介所など。金持ちの人や慈善家は社会事業のために沢山の金圓を喜んで寄付します。「自分の住む小社会」への応答がなされている。二として社会の中に「人間の価値」を認めることであります。戦争前では物質万能工業全盛時代で自然と人間の価値が忘れられる傾向でしたが戦争によって働く人が不足した為、このことを認めなければならぬようになった。三、主の聖足のあとを踏み之が根本解決をはかんとする信者の増してきた事は尤も喜ぶべき現象ではありますまいか。

アモス書の研究 膳所日曜学校研究科にて石田締(いしだてい)氏講義要点アモスの紹介、活動舞台、アモスの使命、アモス書の内容が記されている。

詩 奥田 生作 そよ吹く風よ。

二三の報告 安田幹事 教会の発展と充実を掲げて進む 教会が社会に奉仕すべき必要を痛切にかんじています。尤もよく奉仕するために教会が発展し、純真の奉仕を有し得る様に信仰が充実されん事をつとめ度いと願います。

名古屋教會の建築計画 定森牧師より「是れを名古屋教会建築費として年會會計に保管してくれ」と金1,000円の献金があった。名古屋工業学校僅時間であるが教鞭をとることになった。その収入を教会の為に用いたいとのことであった。付言して或信徒は金1,000円、又一信徒は300円を得し3人で2,300円を得た。今年

中に3,000円になし、相当な基金を得て後年會に補助を仰いで建築に着手したいとのことであった。

洛西教会の復活的發展 大儀牧師去年就任せし時にほとんど火の消えたような状態で集るものも数名というので頗る悲観していられた。金森伝道を通して毎日曜40名内外の集会者あるよし。近く商工慰安會發會式も挙げられこの方面にも力をつくし全く復活されたる感がある。

社告 投稿歓迎

編輯者より 各教会の情報をお送りください。お互いに励まし慰め祈るは我等の特権です。

金森氏運動に對する我等の大なる特権 6月7日に神戸沼津東京千葉に於て大傳道を行おうとしえ居るからである、之實に再び會ひ難い機會であります。大なる特権とは即ち教主イエスと教会にその隣人を導いて彼等を救ふことであります。

金森傳道日割り 6月1日から7月20日までの間、神戸、本所、原宿、渋谷、大久保、日本橋、船橋、市川、松戸、野田、沼津と講演会3回（沼津のみ2回）、準備日1回の日程が組まれ提示されている。

教報 本所基督同胞教会 教勢変化なし。4月15日午前10時松戸高等園芸学校校内芝生に於て野外礼拝を開く。商工青年慰安會 先に東京府より助成金を下附せられたる今回東京市より表彰せられし由 商工青年慰安會 社会事業に関し従来尽力する所少なからず仍て茲に本市の補助金を交付す 大正12年3月31日東京市長子爵後藤新平

洛西教会 前述

原宿教会 日曜礼拝三十四五名の出席、傳道説教には20名前後の出席です。5月6日には全員礼拝をなし金森傳道についての打合せをすることになって居ります。日曜学校は五六十名の出席、8人の教師が分担教授。赤阪分校は三十六七名より四十七八名の位ほどの出席あり。教室狭隘にして教授上困難を感じ居れり。

個人消息中山鹿次郎氏 4月9日沼津教会へ赴任せらる。家族は当分東京に止まり居る由。眞山義作氏 野田教会内に転居し平信徒として同地の傳道を助けらるる由。

167号 1923年（大正12年）6月15日

卷頭言 天国を得る迄 横田格之助 社会運動に對し、福音主義の宗教は信仰によって天国を実現せんとするもの。現代のやうに教育と社会運動とに依つて理想国を実現せんとする時に当たり信仰に依つて天国を得んとするものと主張。

説教 人の子も挙げらるべし 約翰傳（ヨハネ）3章14節

傳道 祈祷と正しき思念 K V 生 信仰に生く 共通と特長（基督教の優越点如何）横田生 或詩人の話 神を見せよ 信仰は神より

詩 顔

日曜学校 教会より見たる日曜学校の中心問題 日曜学校には生徒問題、教師問題、教材問題、教室問題と4つある。教会より見た日曜学校の中心問題は教師問題である様に思はれる。

本年度の日曜学校目標 (1) 矢部喜好

A 生徒数2,500人（昨年度末1,805人） B 教師数150人（同 122人）

C 嬰児科、師範科、大人科、家庭日曜学校各々6個以上の設置

D SS生徒のうちより少なくとも50人お受洗者を得る事

F 日曜学校生徒出席1割増加 F 15名の教師適認証所有者

4年計画の目標によれば本年3月までに生徒数2,500人、教師数150人となるべき筈であったのが之に達しなかつたので1年の猶予をしてもらった次第である。

教師適任証は2回の琵琶湖養成所講習会に出席し本部の規定によって資格調査の上に授与する。本年は7月20日から28日の9日間例年の如く膳所教会に於て開催する。担当教師案内が記されている。

我が同胞教会の日曜学校 (2) 明治43年より昨年末までの我が教会の日曜学校状況

年度	生徒出席平均	教師数
明治43年度	744	58
44年度	699	58
大正元年度	572	60
2年度	684	60
3年度	767	52
4年度	854	71
5年度	767	77
6年度	982	89
7年度	986	110
8年度	1132	113
9年度	1238	130 第8回世界日曜学校大会（東京）
10年度	1250	135
11年度	1258	122

我教会は少数派中では最も日曜学校に力を用いているとの定評があるが、表を見てその進歩の遅々たるには驚かざるを得ない。なお一層の奮発を要すると思ふ

教報 總理 5月22日出発 本所渋谷沼津の諸教会を訪問

本所教会自給問題 昨年の岡崎牧師就職20年紀念會にて自給問題が論じ始められ既に自給委員も10名挙げられています。23日の祈祷会の席上でこの事に関する總理の手紙を朗読し、1,2自分の感想を語り熱心なる諸氏の祈りを以て閉じた。…

渋谷教会 井上藤蔵牧師を新たに迎えられた同教会は頗る活気に満ちています。

沼津教会 久しく無牧で淋しかった教会も中山鹿次郎牧師を迎えて一陽來した感じがします。中山牧師ご家族もいよいよ(東京より)移りすまるに至り會員諸氏は非常に喜んで牧師と共に働いていられます。金森傳道の為に着々準備をしていられます。大いなる発展

168号 1923年(大正12年)7月15日

卷頭言 教会の意義と使命 安田忠吉 教会は現代人の悩みつつある生る問題に何の係わりをもっているか等の批判がある。官設社会課が出来、民間に慈善団体が多く出来た。教会の領分を狭め又その影を薄くせしめる様にも思はせる。牧会者にして去って社会課に投じた者も少なくない。彼らは口を揃えて教会は實社会とはなれつつありと評する。教会にこれらに為す力がたらんと見て、我々は愈教会を強くして是等の要求に答へる様にし又答へんとする熱心をもやすべきであろう。教会の独自の使命は「人心の靈化」である。世界に理想の神國が現出するのは神と神に聖められた人との協力によりて来るのである。故に人間の側に於て第一になすべきは協力するに足る様に聖めらるる事である。日曜日禮拜に集うことによって「兄弟愛」に目覚めるのである。兄弟愛の精神が実社会に行わる様につとめ行けば恐らく今日の複雑した諸問題も解決も難しくはなからう。斯く考へ来る時我等は教会を重せねばならん又愛せねばならん。

説教 キリストの弟子 大儀牧師 十字架を負ふ生涯 キリストの言に居る生涯 愛の実行 果を結ぶ生涯 を説く。

詩 奥田生作 自然の讃歌

光明へ 大阪同胞教会員 K子 都会で悪魔に出会い、イエスによって救われた。真の神様を知り得た。それも之も尊き神様の試練でございました。今はすべてを赦されて、神様の御前に感謝しつつ自らの業務にいそんで居ます。

もちろん 清水 博 ゲーテの詩「なぜ私は斯程まで移り易いのですか、ツォ

イスの神よ」と美が聞きました。神は答へました。「私は移り変わり易いものを美しく造りました」誰か永遠の中に美を見出し得ずといふか、神は美そのものなると同時に美の生産者である。

日曜学校 琵琶湖 SS 講習会 矢部喜好 花の日と病兵慰問 膳所及大津の両日曜学校が合併して昨年「花の日」の花をもって大津歩兵第9聯隊の病兵慰問を行った。病兵から20通の手紙と端書が生徒若しくは日曜学校宛てに届いた。その2通が「同胞」に記載されている。

祈りの力

編輯室より 大阪教會某婦人と膳所教會員倉林夫人の玉稿を頂いたことは嬉しく思ふ。基督教世界に久希白夫人あり、基督教報に高橋夫人るやうに我が同胞にも婦人寄稿家の出でしことを喜び将来に大いなる期待を持って感謝して居る。

教報 渋谷教會だより 金森傳道 6月18日450名の会衆、50名の受洗志願者記名決心者。19日約500名の来会者。受洗志願記名決心者80名。両日で130名。これ等の人々を今後如何にして養い信仰に仕上げるか中々容易なことではない。これからは実力がなければ駄目だと思っている。一家8人揃つての志願もある。永年迷つて居られた某牧師のお母ん、最近両親を失つた兄妹、宗教学校で宗教教育を受けつつある学生に多数の決心者を見た、日曜学校師範科からも多数ある。一時の感動では無く、その心の中に幾分の準備があり素養が出来ていたのであった。ただ愛をもって導き共に信仰に進み…

(6.9.1923) 井上報

原宿教會 6月7日金森先生ご出席傳道の準備会を開催。来会者53名献金76円50銭。

15日講演会午後8時半には530名余の入場者ありて満員。後の来会者を謝絶。16日夜降雨。如何にと氣遣いましたが300余名の来会あり。両夜にて洗礼志願者100名余。なお、そこには他教會の教會員も含まれており実際の志願者と見るべきは70名くらいでありました。誠に感謝に堪へません。今後は此等の多数の兄妹等と神国建設のために努力したいと願っております。

日本橋教會 金森傳道につき原宿教會の青年諸君のお助けにおよこしくだされおかげにて大盛會。全く御高援の賜物と感謝して居ります。6月22日は180名許り翌夜は220名余の集會でなかなか盛會でした。何分狭い教會で是で一杯立錫の余地もない。決心者は47名内24名決心者會に出席しました。何名ほど残りますか。どうか一人も多くの人々が折角の志をそこなわれないで全く主の名によって入り

得るやう祈ります（新山氏報）

本所教会 金森傳道の準備期間多くは降雨で困りても会員は雨中を自転車で
 広告宣伝したので6月11日12日両夜の講演会は予想以上の盛会。毎夜300名以上
 の来会者。両夜の洗礼志願者は80余名。その後教勢順調日曜日の夜は60名余
 の出席ある由。

個人消息 ヘース、ショルティール両宣教師夫妻 信州野尻湖畔に避暑さる。

伊丹牧師 合息には週日堀より墜落絶息し数日間重態なりしも漸次快方に由。
 御快癒を祈る。

169号欠

170号 1923年（大正12年）10月1日

・巻頭言 震災の賜 安田忠吉 9月1日発生の関東大震災に関し、その損害と「十
 數萬の貴き人命等金錢をもって償うこと能わざる大損害である、されど其の半面
 に大なる賜のあることを忘れてはならん、此等は大なる賜と見る時何故此の
 無比の災害が突發したかと云ふ神意の一端を伺うことも出来る」と安田は語り「國
 民精神の緊張」を挙げる。有島武郎が同年6月9日波多野秋子と軽井沢で心中し
 たことが新聞を賑わしたが、「國民は一種嚴肅な威を抱かされた…此の敬虔に近い
 威は一步を進むれば人をして天地の主なる神を知りこれを懼れこれを愛する信仰
 に至らしむるものである、これ實に國民の向上に何よりもない賜である」と述べ、
 次の3点に言及する。

美しき心の發露：各種の團体が先を競ふて救援の為つくした。一般の人々も亦。

人類結合への一步：世界が擧つて此の震災の為に表してくれたる同情 救援を米
 國、英國、佛國、支那、ヒリッピンがしてくれた。今度の如く同情の涙と感謝の涙
 とが相合ふて結ばれた時尤もつよい結合が生じる。これが實に最大の賜である。人
 種、國界超越して世界人類が一つとなると云ふのは人類の進むべき途である、…

罹災者自身の血はどうか？：「神は愛也」を寸毫疑わず、神が大いなる愛を
 以て人類を指導し玉う跡を歴然と見る…ああ彼の不幸なる罹災の同胞は自らの為
 又同胞人類の覺醒の為に無自覺の中大いなる犠牲を拂ふてくれたのである…肅然
 目醒めて愛における一致、人類究極の目的に進み得は彼等の死は空しくない、彼
 の血潮に酬ゆるは我等の覺悟如何にある。

・今回の震災について 中村利馨 1896年明治29年の明治三陸地震による大海嘯

(川を遡る潮、津波)と今回を比べて語る。明治三陸地震による大海嘯…「仁慈の神がいまさば無辜の人々を何故かくむざむざ殺し給ふたか、幾多の起こり来る災禍と神の仁愛とは矛盾せずやなど幾多の難問が提出されたのです」今回は其れとは異なり…『天刑だ』といふ者が多いこと…驕慢淫蕩になつたが故、神が懲罰を下し給ふた…本当にそうであらうか。」中村は当時の地震の理論を語り、此のような地震は六十年乃至百年位に起きていること、269年前に大火のために十萬八千人も焼死ことがあることを挙げ、「その準備の必要があつたのでは無いか是も吾人の責任で神の責任ではない。私共は神より智性を賦与されて居る、智性を働かせて過ちを再びせぬようなせねばならぬ」と語る。そして身に覚えのある人は天刑と理解するひともあろう、と論を進め、では、基督者に對しては。

中村は神の尊い教訓、尊き賜物、恩寵と自覚した例を挙げそれを聖靈による啓示だと語る。主にある兄姉が今回の出来事によりて其の聖き良心に響き来る大父の聲を聞かんこと希ふ。多くの人の為の贖罪、犠牲、創造の大摂理の為に献げられたる尊き血、より善き者を生む産の苦難、火をもて鹽つけられたる成聖の御業、何れにしても一切が神の恩寵、神の仁慈による事と感謝するに至らんことを願ふ。而して靜かに祈りて心靈の奥深くに無限の愛を以て臨在し給ふ神の慰藉に復活・再生・振起・復興し給はんこと、是れ小弟の至願であります。

・大災禍後の宗教教育 矢部喜好 九月一日二日に亘る関東の震災及び火災により約一百の日曜学校校舎が灰燼と化し、幾百の日曜学校教師と幾萬の日曜学校生徒とがその居宅を焼失した。このため灰燼に帰した神田青年會館内日曜学校協會本部の焼け跡前の假事務所で小崎理事長、今村總主事、千葉、山本(邦之助)、岩村の在京理事と共に前後策を講じた。

一、新會館建築のため據金した數萬圓の金があるから希望教會若は日曜学校に五千圓迄の金額を無利子で貸與する事。

一、内務省から基督教教徒に委託せられた七百名の迷兒を引受けて保護する事

・震災地を一巡して「大災禍の教論」矢部喜好 被害状況を記し、「神は我が帝都に大災害を與へ全國民に大いなる苦杯を飲ましめ給ふ。我等宜しくこの苦杯を飲み味はねばならぬ。…貴い創造への犠牲である。…正義と愛の精神により、そこに自由と平等の認められ(黙示録21:2にあるように)帝都を建設せねばならぬと思ふ。…立派に市区改正もし徹底的改革もし、火災に對する防備は勿論、衛生、宗教、融和、教育、審美の點に於いて敵くる事のない様に心かけなければならぬ」と述べ、「婦人矯風會の林歌子女史が既に『神聖なる母性の何よつて』災害によつ

て焼失した遊郭指定地を廃止する事の請願で全国各地の女性に署名捺印を求め纏まり次第内務省に提出するとの事。…貴き殉死者に對し一特に逃亡を防ぐために棲王の無慈悲な行為によって焼死した娼婦等に對して當然看手せねばならぬことであろう」と言及し、黙示録3:16を引き「『慥に今は眠より醒める時』」であると結んでいる。

・帝都同胞教會を訪れて 松香秀太郎

9月7日午前五時、矢部喜好牧師と共に選ばれ、警察署の證明書の下附を受け大阪驛から名古屋に名古屋から甲府へ。甲府に午前0時半到着駅前の旅館に入る。入浴後、気になり驛に。名古屋から乗ってきた列車に乗ることになり、大慌てで2人で乗り込み夜の明けるのを待つ。足の踏み入れる場所もないようになり乗り遅れた人も多数あった。

9月8日五時十六分列車は上野原さして甲府を後にした。午前十一時上野原臨時停車場に着く。與瀬驛まで徒歩。そこで偶然にも本所教会員の根岸君（根岸元治。後に市川三本松教会に転籍）の蒼白な顔に出会う。彼は父母を訪ねて帰京を急ぐのであった。避難民満載の列車が到着。混雑のため根岸君と分かれてしまった。八王子を経て武蔵野の平原を走り午後二時半新宿厩に到着。入京證明書出し改札口を出。東中野の知己の家にたどり着く。中野付近はあまり大した被害はなかった。午後四時西大久保の同胞教會を訪問。ここは救護に夢中。在郷軍人及び青年會員はめざましい働きをして居った。新築中の会堂は無事。柳田氏を訪ねた。家はやや傾き壁は落ちていた。織る如く自動車は走る。食料をつんで。避難の人々は杖を引いて市中より流れくる。午後六時半疲弊しきって中野にかへる。途でばつたり根岸君に出逢つた。涙枯れた彼は父母の行方を尋ねたけれど手掛かりはないそうである。力づけて慰めて別れて帰つた。

9月9日新宿駅を午前八時に出る。四谷方面へ行く。古い家屋の倒壊を目の当たりにする。女子どもを品川新宿間無賃で運ぶ自動車。着剣の兵士は厳然と立つ。戒嚴司令部のサイドカーは人波を縫ふて走る。…雑音轟く町中は整然として居る。すべての人は緊張して居る。…原宿教會に到着した。横田氏に逢い原宿教會及び會員の安否を聞いた。大した被害もなかつた事を喜び合つた。教會内10名ばかりの避難者があつた。天現寺まで電車に乗りヘース氏の宅に行く。ヘース氏不在。渋谷教會を訪問。教會は何等の破損もない。井上牧師も健在。ここから宮城へ。途中見渡す限り荒寂たる焼け野原と変わった焼跡を塵埃にまみれ人波におさされ櫻田門をぬけ宮城前に至る。廣場は數十の天幕と數千の焼トタン屋根。其中には

數萬の避難民で埋もれてゐた。持ってきたビスケットを天幕内の子どもに分ち與へた時の子どもの喜び、我々の目には知らず知らず涙は流れた。久原工業に江原君を尋ねる。不在。江上君は家族無事で先づ安心した。東京驛の時計は十一時五十八分をさして止まっていた。日本橋交叉點白木屋呉服店の前を通って日本橋同胞教會についた。焼けた灰と瓦がすべてであつた。我等三名は茫然と佇んで感慨無量。焼跡の水道鐵管から流れ出てゐる水に渴きをいやす。嚴重なる警戒の下に秩序は保たれてゐた。軍隊の力！國の秩序はどうしても軍隊の力によらざれば保てない。軍隊の有難さを我等は今度通説に日清日露の戦よりも味ふうことが出来た。日本橋橋上に立つて川面をのぞいたとき慄然として我等はあるものに驚かされた。それは焼けただれた死體であつた。美土代町の青年會館に。青年等は救援の爲大活躍をしてゐた。自動車で四谷まで送つて戴いた。六時半横田氏と別れて二人中野に帰つたのは七時過ぎであつた。此の日二三回の我々が大阪で感じたより大きな余震があつた。人身は一時も安心する事ができない。毎日余震は続く。

9月10日入京して初めての降雨。新宿驛から田端へ初めての無賃乗車。無蓋車は人を以て埋もれた欧州戦亂の画報を思い出す。田端で下車。動坂に出て矢部氏の令弟の安否をたづねて日暮里に出る。迂回して鶯谷驛長川島氏と會見した。岡崎牧師の義弟である川島氏に同伴されて驛のプラットホームに降りる。線路傳ひに日暮里に引返し鐵道官舎の川島氏宅につく。岡崎牧師に面接す。白いベッドに傷ついて横たわる牧師を見る。三人は固く手を握り合い喜びに満ちた感謝の祈りを捧げた。一日正午激震と同時に岡崎牧師家族の牧師館の石鹼工場は火を發し、暫くして電車路を越へた放面より火も旋風に捲煽られて流れ来る危険は刻一刻に身邊に近づく。夫人と長男他の三人の子どもは一緒に、氏と四男は最後に家を出た。重要書類を片手に子どもを引いて龜澤町より被服廠跡へ。數十萬の人は皆被服廠跡へ跡へと行く。一萬數千坪の空地も既に満員。凄まじい旋風が焼け爛れたトタン板を吹き飛ばす有様は言語に絶した。他邊は烟と砂、人はばたばたと窒息して倒れる。死屍壘々たる中をそこまで来た。氏は四男を見失つた主要書類もない。或る青年の教會員が一所に居つた事を知つた。

それからどう逃げたか二日死屍越えて小松川の救護所に自分が居るのに気がついた。一つの握飯に餓を凌ぎつつ二日三日の夜は過ごし、四日日暮里にある親戚をたよって行くべく収養所を出た。幾度か倒れて四日の夕方日暮里の家の近く下駄屋の前で人事不省なつた。目をあいた時には身はベッドの上にあつた。被服廠の門を脱け出た婦人と長子は暑さと烟に耐えかねて泥川に入り身を浸して居つた。

疲労した長男はお母さんわたしは駄目だ早く逃げてくださいと叫び手を離して水の中に身を沈めて了った。夫人は余りの事に気絶した。それでも幸いに水を飲むことなく救助されて船橋の知己をたづねた。三人の子は不思議に助かって落ち合つて居た。ご家族六人は助かった。然し二人の愛児は未だ行方が知れない。午後二時半岡崎氏の家を辞して上野公園に出て上野驛上に立つ。それから浅草へ。バラックの急造物は處々見られる。花川戸より吾妻橋にさしかかる。無数の死體は橋詰めに積んである。橋の下は焼けて黒くなった死體が一杯浮いている。厩橋へ。そして被服廠を見る。数千の死屍は數百の人々によって火葬に附されてゐる。白煙の下をくぐつて龜澤町交又點にでる緑町に廻り三丁目の本所同胞教會跡に立止まる。敷石の煉瓦のみ四角に残った見覚えのある石段を上り、中央にて矢部氏と共に祈祷を捧ぐ。小さい雨は降って来る。兩國橋を渡つて帰路につく。數ヶ所の歩哨線を抜けて神田に。青年會館では、大阪より應援のYMCAの青年達が到着。明日の奮闘に準備は忙しい。日はトప్పリと暮れた。青年會の自動車に新宿まで送つて貰つた。八時半中野に到着。

9月11日自由行動 矢部氏は神田青年會館から迷子収容所、原宿教會で落ち合う。荻窪行きにのり江上兄訪問、次に青山南町五丁目小原兄を訪問。原宿教會内に一泊する。夜、小原氏、石山兄大崎兄等五人種々の話をした。午後五時頃眞山先生見えた。逩信省にある息女の安否をたづねて無事に大森に居られたと云つて喜びに充ちていた。小田原町は全滅し教會員の困難な状態にあることをきいた。然し確かな事は判らない。9月12日午前八時へス氏宅を訪問。井上氏不在。中島理事宅を訪ねる。店は全焼。秋の準備はすべて灰燼にとつた。途方にくれておられた。夫人は病床にあり。毎日熱帯を捧げておられるとの事。祈祷會を病室に開催。品川から横濱へ。東京より一層の被害だ。唯一の残存物は職業紹介社會館。これだけ不思議に助かっている。櫻木町行高架電車の下には死屍のあつた形跡が多數ある。路線の向こう側で白煙は漲り一大火葬場は長い長い煙足を引いてゐる。正金銀行より海岸教會扇町と市中重なるところを見る。正金附近窒息する様な死體の匂いに惑亂する位であつた。駅前にライスカレー 15 銭という店があつた（記事の写真によれば焼跡に椅子をおいているだけ）。そこで味も分からず食した。四時横濱を引揚げ、川崎で京濱電車に乗換へ大森新山氏宅を訪問す。神戸へ御一家避難の後にて面會することが出来なかつたのは遺憾であつた。帰阪の準備にその夜はぐつすり寝込んだ。

9月13日午前八時四十五分新宿をを汽車は離れた。種々な感慨に胸の中は混沌

としてゐる。偉大なる教へを帝都訪問により與へられた。翌日午前定森氏を訪ねて報告をして帰路についた。14日午後十一時使命を果たして帰宅した。

・同胞教會救援部報告 安田幹事 関西諸教會に救援義金を集める檄を飛ばした。

2日(日)午後大野、矢部両牧師京都に来られ打合せ

3日大阪に集まり救護のために東上を計画、然るに戒厳令のため中止。中村氏方に関西方面の牧師信徒有志集まり相談。参加者:中村、矢部、安田、石田、松本、松香諸氏。

4日安田理事宅で関西西部理事会を開会會。理事会を代表して矢部、松香両理事に上京罹災教會の同胞を見舞って頂くことにした。

両理事の報告の来らざるに先つて沼津、静岡の教會の無事を聞いて大いに喜ぶ。小田原の全滅を耳にして、殊にその教會より関西諸教會宛の救いを求むる手紙を見て悶たのである。輸送の道なく交通の道亦ない、只祈るのみ。

渋谷井上牧師からの電報に一同大いに安心を得た「本所、日本橋教會焼けた。牧師皆無事」。

理事会代表と共に京都市諸教會代表の大儀牧師及び石田兄より諸報到着、詳細を知る得た。横田、井上両牧師に托して罹災教會員の取り調べを願ふた。

今日迄明白にされた義捐金 関東罹災同胞教會慰問義金(漢数字をアラビア数字で)

- 一金 83圓 名古屋教會
- 一金 250圓 京都教會
- 一金 150圓 膳所・大津両教會
- 一金 150圓 大阪教會
- 一金 80圓 神戸教會
- 一金 55圓 洛西教會

・教會彙報

沼津同胞教會 損害軽微 8日をもって第一回の慰問袋を締切り、罹災者へ贈呈の運び(6日)

市川同胞教會 教會、会員一同無事。1日より救護班組織。當教會収容者32名。全く戦争状態(12日)。

松戸同胞教會 倒壊もなく教会員一同無事。震災民と一緒に不逞の徒の落ちゆくとして一週間ほど全町をあげて不眠の夜警。恰も戦場の感致し候(12日)

船橋同胞教會 何ら被害なく、會員一同無事。1日夜より会堂を開放し8日迄に避難民丁度100名の収容。少しずつ彼等の為に盡す事を得たるを感謝。(10日)

・東都同胞教会員の霊火消息

日本橋教会 新山牧師住宅内部破壊全家神戸へ避難 中島石松兄工場及び店舗全焼
本所教会 岡崎牧師の事は前出。梅村清兄全焼身重傷を負はる。根岸元治兄ご両親
行衛不明 二家族は主人のみ生存 神崎兄行方不明

原宿教会 東京にて一家族鎌倉にて二家族震災 その他無事

その外大阪同胞教会員高井英四郎兄全焼

小田原教会の状況²⁷

1922年12月眞山義作牧師は小田原教会を去る。ご伴侶を亡くされ、幼きお子
さんも多く家庭的に誠にお気の毒な状態でありました。折角教勢も進んでいたと
ころであったが。この時に教会の借家の賃借契約を解消したものと考えられます。
教会は定まった住所もなく1923年の関東大震災を迎えることになった。

小田原町は地震・火災・海嘯の三面攻撃に會ひ、辛酸を極めた。…午後四時半
迄の間に全町火の海と化した。

小田原町の当時の人口22,778人。被災者：焼死者219人、潰死者179人、不明
者9人。合計407人。

家屋の被害：焼失2,268軒、全壊：1,740軒、半壊：1,304軒。合計5,312軒。総
戸数が5,312軒であるから総べての家屋が被害に遭っている。この時、無牧師の
教会はどうなっていたのか。

植木都子(とし)は眞山牧師が去られた後、自分の家に教会の看板を掲げ、辛
うじて教会を維持していた。裁縫や琴の師匠をしておられ、現在の南町郵便局の
裏にある片野屋呉服店の借家住まいだった。その座敷を開放して集会を続けてお
られた。一切の責任を負って年会等にも御自身が出席しておられた。日曜学校は
盛んで、近所の子ども達3、40人は集まっていた。駒井みさ姉が植木都子姉を支
えていた。

1925年5月高田豊伝道師が就任。京都基督同胞教会の婦人伝道師であった。

「同胞」170号の同胞教会救援部報告に記されている小田原教会からの救いを求
むる手紙は植木都子が出したものと思われる。

171号 1923年(大正12年)12月10日

復興號

偉大の自覚：基督に連なる凡ての兄弟を有するを思えれば限りなく偉大である
旗幟を鮮明に：我等の本領を明確にし、我等の主張を分明にせねばならぬ。…悩め

る霊を救ひ苦しめる魂を救ひ来れる基督の福音、即ち基督の十字架を通じて流れ出でたる神の大愛…神国建設の大使命を完うせねばならぬ。一致團結 潜勢力の發揮
・社告 「同胞」は當分大阪で印刷する

基督教と震災 シャイブリー 基督教の見方を変えた一代議士の意見（基督者は他に見ることの出来ぬほど没我的精神を發揮し、自らの苦しみと損失とを蒙りつつも基督者は、常に自らの事を捨てて困窮せる者を助けることに餘念がなかった）を取り上げ、日常生活の中に、基督の中に存した様な魅力と信仰と勇気が表れることを説く。

震災と吾人の信仰 ヘース 地震は自然の現象。自然に接して道徳的多くのインスピレーションを受け、進歩発展するものである。神に自らの罪を悔い、真心より祈り以て神に仕える時に、我等の精神生活は恵まれ、偉大なる力と、希望に輝く事が出来ると信ずるものである。

問題

- 1, 貴下の目下痛切に御感じの事項
- 2, 最近御経験の信仰上の獲得
- 3, 復興に就いて
- 4, 同胞教會發展に對する希望

静岡 吉田米吉 1: 教勢挽回 2: 此の世上の物の一切を餘り強く要求するの不可なること。神様の指一振ひに依りて彼の様に成った事を痛切に感じております。3: 復興は必ず出来得る事を信じます。4: 以上のことを心を用ゐお互いの信仰を以て立ち上がれば必ず期して待つべきあると思ひます。

京都 安田忠吉 1: クリスマンお互が「主にあつて一つとなる事」を實現したいと思ふ事です。2: 「誰が躓きて我が心熱せざらんや」と云うパウロの経験を成る程と自ら経験實味いたしました。3: 只眞の信仰を復興の根底としたいと思ひます。4: 信徒各自が教會の為にどうして盡し得るかを絶へず考へ…「教會の傳道」と云う事をいつも熱心祈る事が根本だと思ひます。

渋谷 井上藤蔵 今のままの教會では世を救ひ人を指導して行く事は難しい。教會そのものが、もっと生命を充實せしめる事である。

京都 松本堅三郎 痛切に神の前に悔い改めせねばならぬと思ひます。

東京 小原是馨 帝都復興は啻に形體の復興に止まらずして、精神的復興に依る帝都の大改造、社會の革新肅正を期せざるべからざるを思ふ。

京都 別所益二郎 今や一般の要求は、督訓とか修養とか研究とか云う様な遠廻りのものではなく、渴する者が水を求むる如く、モット切實なる要求を以て臨んで居ります。

革命の火を投ぜよ 大阪同胞教會 堀川嘉夫 キリストの革命の火は社會を世界を破壊するにあらずして眞の社會、世界、人類を救ひ出して完成するため投ぜられたのである。このキリストの革命の火を信者一人一人が、キリストより充分受けてこれを更に他の兄弟に投せねばならぬ。

同胞と震災 工學博士 田中龍夫 …我等は哭いて曰はん 大震は恩恵なり 救ひの神の恩寵なりと…オー我々同胞よ兄弟よ 十萬の死を如何とする 十萬は焦かれ いまし千萬の同胞は 地上の劣思（おもひ）に焦がる いまし彼等を助けずは 何れのとき彼等を天父（ちち）につれて行くべき…もし天父（ごう）さま來臨（いら）したら我等の懶（おこたる）を嘆かうよ 我等の懶（おこたる）を嘆かうよ十字架を仰ぎて 中村 利雄 信仰の徹底とは「我が心のままを成さんとするに非ず聖旨に任せ給へ」この意識の實感である。…社会悪と戦はねばならない。…ハッキリ十字架上のキリストを凝視せよ。あの悲痛なる顔は何を語つてゐるか、身體の苦痛に非ずして實に人類を憐れみ、これを救はんとする其の悩みではなかったか。我々基督者はこのキリストに倣ひで十字架上の人とならねばならぬ。

災禍と宗教教育 矢部喜好 「先生！イエス様を信仰しない子どもは地震につぶされるんですね？日曜學校に来ないとみんな亡ぼされるんですか？」日曜學校の一生徒が極めて真面目な態度で尋ねた。…罪の結果神の怒りに触れるのだと子どもに教えるのは危険である。…災厄を神の刑罰として考へると幾多の矛盾がある。無惨な死が神の刑罰ならばイエスキリストの死も亦神の刑罰ではないか。…日曜學校教師が兒童に示すべき神はイエスの教えた愛の神である（その日をよき者の上にも悪しき者の上にも昇らせ、雨を正しき者の上にも義しからぬ者の上にも降らせ給ふ マタイ5:45）父なる神こそ日曜學校生徒の神である。

復興前に地ならしが大切です 東京 大橋治郎 徳川300年の根強い習慣がこの地震で根こそぎにせられたとは思われない。大人に傳道する事も必要とせうが、それよりも少年少女に傳道する方が目下の急務と信じております。社會教育を主眼點とせよと、申したい。修身の教科書にしろ、國語の教科書にしろ、社會教育を適切に教えたものは皆無と云つても過言ではない。日本の日曜學校が聯合して少年少女の社會教育運動を惹起して下さる事を、切に願つてをる者であります。

新山牧師を送る 同志社 石田 締（てい）人を許し人を信じ抱擁和睦する清廉なる理想主義は新山氏の魅力である。新山氏は（同胞教會にとって）必要な人材であった。大震災の荒廢の跡に立ち、萬流の涙の後に「以後我らの子孫をして

再び此の惨禍なからしめむ」との契を累々たる屍に向ひ上天に向つてし、而して心に期する所ありて牧職を辞し大東京復興事業に向ふ。全国に亘る信者知友とともに多年の勞を謝し、氏の前途を祈り、尚ほ氏が一信徒としての貢献を希望す。

罹災記の中より 高井英四郎²⁸「我生活唯單調に續きゆくたまに試験などあれかしと思ふ」田舎へ引込んでから僕の生活は急に無刺激無變化になって無聊に堪えられなくなった。

上記のような所感を洩らしたのであったが、フトした機會で東京に。九月一日午前四時の急行で上京した。京橋の妹の家に着いて三時間餘経って彼の地震だ。大震其のものには左程驚かなかつたが、夕方「海嘯だ!!!」という叫び聲を聞いた時は流石にゾッとした。「御旨ならば天に召し給へ、若し此世に御用がありますならば生をゆるし給へ！」築地本願寺の大堂宇に火が移って火炎大に押し「月島もすぐ焼ける」と観念した。狂風の中を三號地（海岸）へ逃げた。妻と身重の妹、病気の弟、深川東元町から逃げて来たという十三四歳の女の子二人を三號地の海岸寄りに列べてあつたす數百本の水道用の大鐵管の一本の中にもぐり込ました。自分と弟は鐵管の一方へ毛布を張り、それが風に吹き飛ばされそうなのをしっかり押さえながら、降るように飛びついてくる火の子と灰を浴び、海嘯に脅え痛む眼瞼を無理に開えて、京橋、日本橋、本所方面から遂ひ先刻まで我等の團欒した家の焼けるのを眺めて、一ト晩中鐵管の前に立ち盡した。「大東京の全焼!!!」こんなことが二度と再び有り得やうか？おそらく絶後であろう。僕は現在大した歴史的な事件の中の一役者なのだ。獨で詩が出来て来そうだ。物凄い狂風が灰と火の子を混えて突貫して来たので、鐵管の口に覆ふた毛布を奪はれまいと満身の力をこめて之を押へつけたら、詩も句も何も何處かへケシ飛んでしまった。恐ろしかった一夜も過ぎて、鐵管の中へ入ってグッスリ眠った。午前六時近く眼が覺めた。これは所謂「天譴」といふものだろうか？我等の神様は愛の神様なのだ、矢張り愛し給ふが故に之を與へ給ふたのたのに相違ない。そうだそうだ之こそ僕が希つた「試験」なのだ。之こそ神様の我等に為し給ふた愛の大説教であつたのだ。啓示なのだった。向側の鐵管の中に避難して居た五六人の朝鮮人の労働者達が、一ト抱えもある氷塊を圍んで盛んに湯を醫して居るから、そこへ行って頭を下げて少し許り分けて呉れと願つたら彼等は快く一塊を割愛して呉れた。之を碎いて自分等兄妹と外の二人の少女達と乾き切った咽喉を濡して蘇生の思をした。僕は此の氷で元氣づいて二號地の焼跡へ渡って焼け米や氷を提げて来たのであつた。

黒き河を渡る K R 生 黒き生活の河に 身を乗出せし人あり …時に河は波た

ちて船もろとも呑まんとす…人は生死の境に はじめて神を知る 然しその根強き
信仰は 破れし船の最後の一片にまで 深く深く枉えつけられたりき 1923、5—

一切が感謝 岡崎 義孝 教會の方は家内と信徒に托し被服廠跡に子ども等所在をやっと見出し共に居ること少時、俄然として恐ろしき一大旋風来り四男を抱き黙禱し居り遂に吹き飛ばされ身に卅有餘の火傷と負傷をなし一時失神せしが炎炎たる猛火の海より死屍累々たる山を越へて何時逃れ出しやも知らずに奇跡的に助かりしは全く天佑であることを感謝する。震災の際愛兒二人を失ひ加ふるに所有品一切を灰燼にし全く裸一貫の身となった當時のことを追懐し且つ両兒の最後を語るるとき今尚斷腸の思ありて涙は滂沱として落つるを禁ずることが出来ない、しかし、猛火のバプテスマを受け悲痛の中にも天父を仰き「エホバ與ひエホバ取り玉ふ感謝すべきかな」と希望に生きヨブの如き信仰を體驗せしこれ又神の恩寵によることを感謝する。余の家族は災害の爲所謂一夜乞食となりしも幸ひに衣食の心配もなく今日あるは諸氏の同情と神の恵である。余に取りては一切が感謝である。

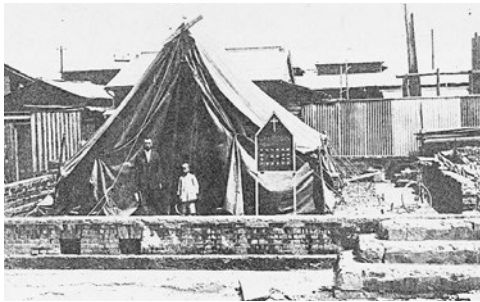
震災の後 大久保同胞教會 柳田文吾 九月八日 本郷の教会員宅を訪問。午後四時矢部、松香の両氏来訪。真剣なる同情赤心、うれしくも、またいじらしく、主にある兄弟の愛を今更ながら切に感じられた。九月九日震災後最初の日曜礼拝を保つ。会合者田中昌平、宮田秀雄、川野密五郎、柳田文吾の四名。神のみわざを見證し、驚きと、懼れと慎みとに充たされたる四つ靈魂は、今後の悔改めを告白し、感謝し且つ祈禱して帰る。

九月十月月曜から十五日土曜日まで新會堂の前にテント張りを急造し、広く大久保界隈の被害の少ない方々より、帽子、足袋、シャツ、ズボン、衣類等の寄贈を願ひ、一方眼前困って居る人々に他方東京市役所の手を経て諸方の罹災者に配布を乞うことにした。

日本基督教聯盟創立大會報告 ニップ総理 諸團體一致歩調を共にして、世に發表し行進する結構な機関が生まれたことを大いに喜んだ。安田幹事 去る一月十三日十四両日靈南坂教會において行われた。

救援部報告 家族を有てる罹災者には一人前金貳拾五圓、獨身者で焼け出された方には一人金拾五圓という標準で救護義捐金として呈しました。岡崎牧師に對しては金參百圓を呈し、更に家を持たるる時幾分呈する筈になっています。其の後、ヘース、井上両氏は小田原教會を訪問、信徒諸氏を訪はれました。幸いにして家の倒れたり傾いた家はありましたが全焼は無かったようです。日曜学校協會の手を経て米国赤十字社より寄附されたテント各二個宛てを借り受け、日本橋教

會、本所教會の焼跡に是を張り一般救援の事業を始めました。



関東大震災後のテントの教会²⁹
本所区緑町（現墨田区）

日本基督同胞教会本所教会は震災により焼失後、アメリカの教会より援助寄贈されたものです。岡崎義孝牧師と長男です。

（根岸 基³⁰ 提供）

罹災者の數	日本橋教會	全焼家族一人	半焼家族二人	獨身罹災者二十八人
	本所教會	家族罹災者十七人	獨身罹災者	廿八人
	原宿教會	罹災者	三人	

米国同胞教會から此の應急の為に金貳千圓を送ってきました。復興の為に多生の臨時の金来る事と思っております。

米国同胞の同情 ニップ総理報告 電報：九月上旬米国傳道會社幹事ゼグラル博士、ハワード博士、コーサンド博士、その他の友人よりも来書。赤十字社主催募集方への出金せり 赤十字社への出金の外、十月中旬救済金として壹千佛送付する旨傳道會社より通電ありたり。ヒリピンにある兄弟等よりも同情ある書信ありたり。

- ・詩 焦土に蘇へる ひでを
- ・教会彙報

本所同胞教會 九月一日の震災の際、會員は殆んど皆全焼の厄に罹り。森馨、田中孝一郎、塚越隆、岡崎義雄（外に第一人）、中村みゆき（外に子ども二人と子守一人）、別所よし子等の諸兄姉焼死。神崎延太郎氏及家族は行衛不明、齊藤博士は両親及び兄を、根岸元治氏は両親を、山中龍一郎氏夫人及両親・弟家族七人を、増田エイ子姉は愛兒を、山崎みよ子姉は弟を失われた。教會員にて本所及深川にバラックを建て復歸せし者は數名なるが何れも復興の精神に燃え居れり。集會は震災後テント内にて開き第一の集會は卅名、其後は14、15名宛なりき。目下救護所を開始、教護品配與、妊婦無料診断、兒童慰安、商工青年慰安を為し、職業紹介を為さんと計畫中。

大久保同胞教會 獻堂式、賀川豊彦氏の連夜傳道説教、洗礼礼拝、クリスマス、

今年は斯様にしてのことと存知居り候。

静岡同胞教會 十一月廿一日より廿三日迄秋期特別献進運動を催した。沼津教會の中山牧師を招聘し家庭集會と訪問傳道に當りたり。實に此の三日間は恩まれた集會を持ち一同感謝の裡に秋期特別會を終りたり 教會報

渋谷同胞教會 今回の震災に際し、特に報告さる様な事業もしなかったが、青年會は教會員並に町内より衣類その他の物品の寄贈を乞い、約七百枚の衣類と蒲團その他を集め得て神田青年會及本所教會に送った。婦人會と母の會も衣類を集め月島方面に會員自らの手に依て配給につとめた。我が教會に支部を設けた婦人聯合會では米国より寄贈の衣類と関西より寄贈の蒲團を渋谷に避難せる罹災者二百名に配給し救護につとめた。教勢は順調。十二月四、五日の両日は賀川豊彦氏の復興講演會の計画あり。内部の充実を計り来たるクリスマスを期して一大轉機を盡したいと祈って居ります。

洛西同胞教會 今春金森氏特別傳道依頼教勢力順調に振起、夏期に入り幾分の弛緩を感じていました。突然大震災ありて以来兎角教勢に影響を受けて居ります。十一月一日より三日間多辻氏を迎へて、特別傳道會。信徒激励を受け多くの聴衆を與へられ決心者十名加えられました（大儀牧師報）。

大阪同胞教會 本年三月金森氏傳道に二十餘名の入會者あり。元気旺盛でありましたが夏以来秋にかけて沈靜して居ります。十月十二日より三日間日野眞澄氏の講演會開催。毎夜六十餘名の會衆あり。目下日曜朝拝十三四名より十六七名、夕拝十四五名より十七八名、祈祷会八九名より十二三名の出席。日曜學校は教師五名生徒出席平均五十名位であります（教會報）。

個人消息

新山泰治兄 一身上の都合により日本橋教會牧師を辞任せらる。

外、結婚、一周年記念会、病氣全治、不快の四件の消息あり。

大野勇兄 十二月一日麻布三聯隊に一年志願兵として入管せらる。

岡崎牧師 十一月十二日茨城県東茨城郡綠岡村へ帰省し青年團小学校に講演を為し同二十二日帰京せられし由。

170号、171号は関東大震災の被災地域、被災者と被災教會の様子が記されている。

震災の意味 「同胞」に記載されている記事では「天譴（てんけん）」³¹は使われていない。安田忠吉「震災の賜」と題して「美しき心の發露、人類結合の一步、罹災者自身の血はどうなるか」と論じている。罹災者が流した血は、自らの為又

同胞人類の覚醒のため無自覚の中大いなる犠牲を払ってくれた、とまとめている。

中村利聲は尊い教訓、尊き賜物、恩寵をあげてそれを聖霊による啓示、矢部喜好は貴い創造への犠牲とまとめている。

震災後に向けて 次のようなスローガンが掲げられている。

震災を神國建設の大使命を完うせねばならぬ

神に自らの罪を悔い、真心より祈り神に仕える

教勢挽回、信仰を以て立ち上がる

精神的復興

キリストの革命の火を他の兄弟に投じる

震災被害者に限らず助け、天の父につれていくべき

地震を神の刑罰をするのではなく、愛の神を伝える

少年少女に社会教育を

試験 我等に為になしたもうた愛の大説教、啓示なのだ

ヨブの如き信仰を体験したこと、それは神の恩寵によること。感謝。

困難にある人への対応

親を失った子どもたち 内務省から基督信徒に700名の迷子を引き受けるよう依頼

婦人矯風会の遊郭指定地の廃止の請願

朝鮮人に関して

記してないこと

朝鮮人虐殺について

朝鮮人を救ったこと

船橋教会で洗礼を受け、農民組合運動をしていた徳田安蔵が船橋市丸山地区の人達を先導し二人の朝鮮人の命を救っている³²が、それに類したことは一切記されていない。

記していること

松戸教会 震災民と一緒に不逞の徒の落ちゆくとして1週間ほど全町あげて不眠の夜警。

高井英四郎 朝鮮人に氷の塊を分けてもらい救われたこと

朝鮮人に関してほとんど書かれていないことはなぜなのか。その理由は、報

道規制がなされていたためか？³³ それでも170号の安田忠吉の巻頭言は綺麗にまとめすぎているように思える。高井英四郎が朝鮮人から氷の塊の一部を快く分けてもらったことが記載できたのは、171号が2ヶ月後の12月に発行されているので規制が解かれたためであろうか。いずれにしても機関紙「同胞」は関東大震災に際し朝鮮人を中心とする虐殺が起きた事を記していない。

〈註〉

- 1 韓哲曦（ハンソッキ）「日本の朝鮮支配と宗教政策」1988年11月10日第1刷 未来社 95ページより引用。
- 2 李仁夏、小笠原亮一、姜信範、飯沼二郎、池明観、土肥昭夫、澤正彦、飯島信「3.1独立運動と堤岩里（チェェムリ）事件」1989年2月20初版発行 日本基督教団出版局 135ページ。
- 3 鈴木範久「日本キリスト教史」2017年8月30日初版発行 教文館 228ページから引用。
- 4 「3.1独立運動と堤岩里（チェェムリ）事件」238ページ。
- 5 鈴木美南子「植民地化・デモクラシー・再臨運動」キリスト教史学会 2014年8月31日初版発行 教文館 130ページ。
- 6 「3.1独立運動と堤岩里（チェェムリ）事件」232～246ページ。
- 7 「3.1独立運動と堤岩里（チェェムリ）事件」204ページ。
- 8 韓国基督教歴史研究所編「三・一独立運動と堤岩里教会事件」信長正義訳 1998年5月1日発行 神戸学生青年センター出版部 181ページ。
- 9 鈴木範久 前掲書 227～228 なお、228ページの日本組合基督教会の朝鮮人信徒が104,387となっているが14,387の誤りと思われる。韓哲曦（ハンソッキ）前期書 96～98ページ。
- 10 新村 出編「広辞苑」第二版補訂版 昭和55年9月20日第5刷発行 岩波書店。ウイキペディア、改造 総合雑誌1919年（大正8年）創刊、1955年（昭和30年）廃刊 山本実彦が社長を務める改造社から刊行された。主に労働問題、社会問題の記事で売れ行きを伸ばした。ロシア革命（1917年）が起き、社会問題、社会主義的な思想に関心を寄せるようになった時期であった。初期アナキストの佐藤春夫、キリスト教社会主義者の賀川豊彦、マルクス主義者の河上肇、山川均などの論文を掲載した。小説では幸田露伴「運命」谷崎潤一郎「祀」、志賀直哉「暗夜行路」の連載などがある。
- 11 鈴木範久 前掲書 158ページ 植村正久の言葉を「労働世界6年13号、1902年8月10日から引用している。「今日の労働問題と教会とは相容れない者です。何せと云ふに今日の教会は資産家の寄付で維持されて居るものでありますし牧師も亦ツマリ資産家に養われて居るのでありますから。其の上に今の教会の趣味と云ふ者が全く労働者の趣味とは違ごうて居ります。而して自分一個から云ひましても、私は労働者の教会に来ることを好みません、腕まくりする様な連中の教会へ来ることを好みません、労働者などは相手にするに足らない」。
- 12 内村鑑三、木村清松、中田重治の再臨運動をさすか。内村鑑三は1918年（大正7年）1月6日、神田の東京基督教青年会館において「聖書研究者の立場より見たる基督の再臨」と題する講演を行った。日本キリスト教史 前掲書 220～227ページ。
- 13 森本厚吉（もりもと こうきち、1877年3月2日～1950年1月31日）と思われる。経済学者・教育者・文化生活研究者。札幌農学校を経て、ジョンズ・ホプキンス大学に学ぶ。北海道帝国大学元教授、東京文化学園創立者、Ph.D.（経済学）、法学博士。京都府舞鶴市（舞鶴田辺）出

身。札幌バンド出身。新渡戸稲造に影響を受けた。札幌農学校同級生有島武郎をキリスト教に導く。有島の農場解放の協力者でもあった。ウィキペディア、日本キリスト教歴史大事典 1988年2月20日発行 教文館。

- 14 新村 出編「広辞苑」前掲書。視学 旧制の地方教育行政官。府県視学・郡視学・市視学があり、学事の指導監督、教員の任免等をつかさどった。
- 15 日本キリスト教歴史大事典 1988年2月20日発行 教文館 854ページ 田村直臣（たむらなおおみ）1858年9月5日～1964年1月7日 牧師カラゾル・Cの築地大学校に入学。同夫妻の感化により1874年4月に受洗。東京一致神学校設置されたとき2年に編入。1879年卒業。同年、フルベッキG.H.F.によって按手札を領し、銀座教会の牧師となる。1882年アメリカに留学。オーバーン及びプリンストン神学校に学び帰国。銀座（長老）教会が改称した数寄屋橋教会に着任。1919年（大正9年）に教会を巣鴨に移し、巣鴨教会と改称。「日本の花嫁」事件で日本基督教教会教職を免ぜられたが生涯巣鴨教会を牧した。日曜学校教育に力を注ぎ日曜学校協会初代会長となった。東京YMCA 発起人のひとりとなった。
- 16 3.1 独立運動を指す。
- 17 日本キリスト教歴史大事典編集委員会「日本キリスト教史年表」1988年4月10日発行教文館 57ページ「三・一独立運動と堤岩里教会事件」157～158ページ。
- 18 日本キリスト教歴史大事典 1294ページ。
- 19 日本キリスト教歴史大事典編集委員会 前掲書 57ページ。
- 20 「三・一独立運動と堤岩里教会事件」159～160ページ。
- 21 李仁夏 前掲書 135ページ。
- 22 金森通倫（カナモリ ミチトモ）日本キリスト教歴史大事典 315ページ。
1857.10.2～1945.3.4 熊本バンドのひとり。熊本洋学校第2回生として入学。1876年1月花岡山奉教結盟に加わる。同年秋、同志社英学校に入学。12月3日新島襄から受洗（京都第2公会、現在の同志社教会）。岡山教会初代牧師。1886年同志社に移り新島襄を助け社長代理等を務める。上京し1890年番町教会牧師。
1891年組合教会脱会、自由党に入党。1894年自由党脱党。実業界で活躍。1901年から北海道庁、大蔵省、内務省の嘱託として務めを果たす。1912年5月伴侶小寿の没後信仰に回帰。組合教会に復帰、そして1914年救世軍、1917年から諸教会連合全国伝道を始めた。1927年3月東洋宣教会日本ホーリネス教会に入会。1932年脱会。1933年引退。湘南の嶺山に隠居して洞窟生活を送り「今仙人」と称された。福島県郡山で永眠。日本基督同胞教会の金森伝道は諸教会連合全国伝道の活動期と思われる。
- 23 ウィキペディアより。
- 24 日本日曜学校協会 日本キリスト教歴史大辞典 1066ページ。
- 25 賀川豊彦 日本キリスト教歴史大事典 284～285ページ 1888.7.10～1960.4.23 社会事業家、伝道者。神戸の回漕店主賀川純一と菅生かめとの間に生まれる。1904年徳島でマイアース・H.W.から受洗。明治学院神学部に入会、神戸神学校に転じ1911年同校卒業。1909年以降神戸新川のスラム街に居住し、伝道と隣保事業に従事。1914年米国プリンストン大学留学。1917年帰国。新川に戻り、労働組合運動に参加。友愛会に加盟。神戸の川崎・三菱造船所の争議を指導。消費組合運動、農民組合運動でも指導的役割を果たす。1922年日本農民組合を結成。同年、全国水平社運動にも当初協力したが、著作「貧民心理の研究」の差別的叙述から糾弾を受けた。賀川も糾弾闘争を批判して被差別・部落解放運動から離脱。関東大震災に際しては、イエスの友会の同志を伴って救援活

動を行い、東京に移り、それ以降は宗教的活動に重点をおいた。農民福音学校、神の国運動を推進。海外でも伝道講演にでた。1940年反戦論者として東京憲兵隊に検挙されるなど、しばしば官憲の圧迫を受ける。一方、満州や中国の日本軍占領地への伝道も行った。戦後には、日本社会党の結成、新日本建設キリスト運動、世界連邦運動など多岐にわたる活動が続けた。

- 26 ユニテリアン協会を指す。明治初年に紹介されている。福澤諭吉も応援した。
1911年統一基督教会と改称。日本キリスト教歴史大事典 1457 ページ
- 27 「小田原十字町教会百年史編纂委員会」日本基督教団 東海連合長老会 小田原十字町教会百年史 1998年12月25日刊 83～86 ページ。
- 28 機関紙「同胞」170号「教会彙報」欄最後に、大阪教会員と記され、家が全焼したことが報じられている。
- 29 日本基督教団市川三本松教会創立100周年記念誌 2018年1月20日刊 9 ページ。
- 30 根岸基 機関紙「同胞」170号「帝都同胞教會を訪ねて」松香秀太郎と矢部喜好が與瀬 驛で出会った本所教会員の根岸元治の子息。
- 31 鈴木範久 前掲書 235 ページ 洪沢栄一が万朝報に寄せた天譴論に内村鑑三も共鳴した。
- 32 千葉県における関東大震災と朝鮮人犠牲者追悼・調査実行委員会 代表 高橋益雄「いわれなく殺された人々」関東大震災と朝鮮人 青木書店 1983年9月1日第1刷第1刷発行 255～257 ページ。
- 33 鈴木範久 前掲書 P.238 柏木義円の日記が公開されて報道規制がされていたことが判った。